

FMV-DESKPOWER
C4/80L,C4/73L,C4/66L

B5FH-0091-01

作業を始める前に

接続する

初めて電源を入れる
~ Windows98のセットアップ

すぐに
インターネットを楽しむ

オンライン
ユーザー登録をしよう

FMVを使いこなす

付録



取扱説明書

パソコンの電源を入れる前にお読みください。

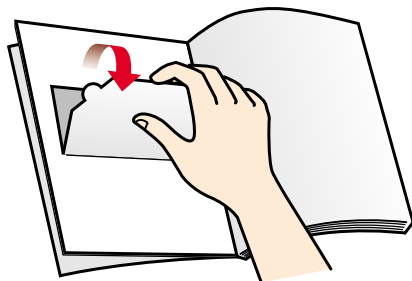
FUJITSU

CD-ROM について

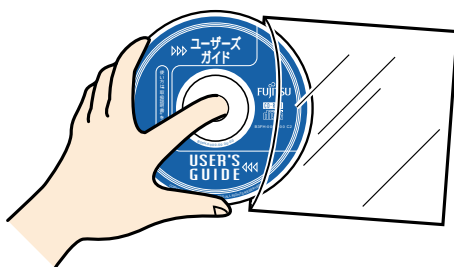
この CD-ROM には、パソコンの画面で見るマニュアル『ユーザーズガイド』が入っています。
パソコンの接続と、Windows98 のセットアップをしたあとに使います。

CD-ROM の取り出しかた

- 1 厚紙から CD-ROM を取り出します。
切り取り線に合わせて、厚紙を切り取ってください。



- 2 袋から CD-ROM を取り出します。
CD-ROM のふちを持ってください。



『ユーザーズガイド』の動作条件

動作環境 : Microsoft®Windows®98 operating system SECOND EDITION

Microsoft®Internet Explorer 5.00.2919.6307C

Shockwave 7.0.3 Player

発色数 : High Color (16 ビット) 以上

解像度 : 800 × 600 ドット以上

フォントサイズ : 小さいフォント

機種 : 本 CD-ROM が添付されている FMV シリーズ

安全にお使いいただくために

- ・添付の冊子『安全上のご注意』には、本パソコンを安全にお使いいただくための重要な情報が記載されています。本パソコンをお使いになる前に、『安全上のご注意』をお読みください。また、マニュアル類は、本パソコンのご使用中にいつでも参照できるよう、大切に保管してください。弊社は、お客様の生命、身体や財産に被害を及ぼすことなく安全にお使いいただくために、細心の注意を払っています。本パソコンをお使いになる際は、マニュアルの説明に従ってください。

保証書について

- ・保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- ・修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- ・保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- ・保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。
- ・修理後は、パソコンの内容が修理前とは異なり、ご購入時の状態や、何も入っていない状態になっている場合があります。大切なデータは、フロッピーディスクなどに複製して、保管しておいてください。
- ・本パソコンの補修性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造終了後 6 年間で。

使用許諾契約書

このたびは、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。弊社では、本パソコンにインストール、もしくは添付されているソフトウェアをご使用いただく権利をお客様に対して許諾するにあたり、下記「ソフトウェアの使用条件」にご同意いただくことを使用の条件とさせていただきます。

なお、お客様が本ソフトウェアのご使用を開始された時点で、本契約にご同意いただいたものといたしますので、本ソフトウェアをご使用いただく前に必ず下記「ソフトウェアの使用条件」をお読みいただきますようお願い申し上げます。ただし、本ソフトウェアのうちの特定ソフトウェアに関する「使用条件」もしくは「使用許諾契約書」等が、添付されている場合は、本契約に優先して適用されますので、ご注意ください。



ソフトウェアの使用条件

1. **本ソフトウェアの使用および著作権**
お客様は、本ソフトウェアを、日本国内において同時に 1 台のコンピュータでのみ使用できます。なお、お客様は本パソコンのご購入により、本ソフトウェアの使用権のみを得るものであり、本ソフトウェアの著作権は引き続き弊社または開発元である第三者に帰属するものとします。
2. **バックアップ**
お客様は、本ソフトウェアにつきまして、1 式の予備用（バックアップ）媒体を作成することができます。
3. **本ソフトウェアの別ソフトウェアへの組み込み**
本ソフトウェアが、別のソフトウェアに組み込んで使用されることを予定した製品である場合には、お客様はマニュアル等記載の要領に従って、本ソフトウェアの全部または一部を別のソフトウェアに組み込んで使用することができます。
4. **複製**
(1) 本ソフトウェアの複製は、上記「2」および「3」の場合に限定されるものとします。本ソフトウェアが組み込まれた別のソフトウェアについては、マニュアル等で弊社が複製を許諾していない限り、予備用（バックアップ）媒体以外には複製は行わないでください。ただし、本ソフトウェアに複製防止処理がほどこしてある場合には、複製できません。
(2) 前号によりお客様が本ソフトウェアを複製する場合、本ソフトウェアに付されている著作権表示を、変更、削除、隠蔽等しないでください。
5. **第三者への譲渡**
お客様が本ソフトウェアを第三者へ譲渡する場合には、お客様が保有する本ソフトウェアの複製物のすべてを破棄するか、本ソフトウェアとともに第三者に譲渡してください。
6. **改造等**
お客様は、本ソフトウェアを改造したり、あるいは、逆コンパイル、逆アセンブルをともなうリバースエンジニアリングを行うことはできません。
7. **壁紙の使用条件**
お客様は、「FMV-DESKPOWER」ロゴ入りの壁紙を改変したり、第三者へ配布することはできません。
8. **アフターサービス（保証の範囲）**
(1) 弊社は、お客様がユーザー登録を行っていた場合、本パソコンをご購入いただいた日から 1 年間、本ソフトウェアの改訂版（レベルアップ版等）に関する情報等をお知らせいたします。
(2) 弊社は、本ソフトウェアとマニュアルなどとの不一致がある場合、本パソコンをご購入いただいた日から 90 日以内に限り、お申し出をいただければ当該不一致の修正に関して弊社が必要と判断した情報を提供いたします。また、本ソフトウェアの記録媒体等に物理的な欠陥（破損等）がある場合、本パソコンをご購入いただいた日から 1 ヶ月以内に限り、不良品と良品との交換に応じるものとします。
(3) 弊社は、前各号に基づき負担する責任以外の、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じるいかなる損害（逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失その他の金銭的損害を含みますが、これに限られないものとします）に関して、一切責任を負いません。たとえ、弊社がそのような損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。
(4) 本ソフトウェアに第三者が開発したソフトウェアが含まれている場合においても、第三者が開発したソフトウェアに関する保証は弊社が行う上記（1）および（2）の範囲に限られ、開発元である第三者は本ソフトウェアに関する一切の保証を行いません。




富士通株式会社

本書の表記について

安全にお使いいただくための絵記号について

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。






また、危害や損害の内容がどのような種類のものかを区別するために、上記の表示と同時に次のような記号を使っています。

	で示した記号は、警告・注意をうながす事項があることを告げるものです。 記号の中には、具体的な警告内容（左の例の場合は指の狭み込み注意）が示されています。
	で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。 記号の中には、具体的な禁止内容（左の例の場合は一般的な禁止）が示されています。
	で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。 記号の中には、具体的な指示内容（左の例の場合は一般的な強制事項）が示されています。

画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種によって、画面およびイラストが若干異なることがあります。また、本書に表記されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

本文中の記号について

 重要	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
	参照先を記述しています。
	ご覧になっていたきたいマニュアルを記述しています。
	CD-ROMを表しています。

製品などの呼びかたについて

本書では製品名称などを、次のように略して表記しています。

正式名称	本書での表記
Microsoft® Windows® 98 operating system SECOND EDITION	Windows98
Microsoft® Windows® 2000 Professional	Windows2000
Microsoft® Internet Explorer 5.00.2919.6307IC	Internet Explorer
Microsoft® Outlook® 2000 for Windows®	Outlook
Microsoft® Outlook® Express	Outlook Express
FMV オンラインユーザー登録 Build2000.03	FMV オンラインユーザー登録
Hatch inside	インターネット番号
情報処理機器の省エネルギー化推進に関する法律	省エネ法

商標および著作権について

Microsoft および Windows、MS-DOS、Outlook は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
@nifty は、ニフティ株式会社の商標です。
Pentium は、米国インテル社の登録商標です。
その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。その他の各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved, Copyright © 富士通株式会社 2000
画面の使用に際して米国 Microsoft Corporation の許諾を得ています。

添付の CD-ROM は大切に保管してください

これらのディスクは、このパソコンに入っているソフトウェアをご購入時と同じ状態に戻すときに必要です。

液晶ディスプレイの特性について

TFT 液晶ディスプレイは高度な技術を駆使し、一画面上に 235 万個以上（解像度 1024 × 768 の場合）の画素（ドット）より作られております。このため、画面上の一部に点灯しないドットや、常時点灯するドットが存在する場合がありますが、これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

液晶ディスプレイの廃棄について

液晶ディスプレイ内の蛍光管の中には水銀が含まれています。パソコンの廃棄にあたっては、地方自治体の条例または規則に従ってください。

注意 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
この装置は、マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

漏洩電流自主規制について

本装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化促進のための国際的なプログラムです。このプログラムはエネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ及び複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク（ロゴ）は参加各国の間で統一されています。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお勧めします。

（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

このパソコンは、国内での使用を前提に作られています。海外での使用につきましては、お客様の責任で行っていただくようお願いいたします。

このパソコンには、“外国為替及び外国貿易法”に基づく特定貨物が含まれています。したがって、このパソコンを輸出する場合には、同法に基づく許可が必要となる場合があります。

第 1 章 作業を始める前に

1. 確認してください 10
 - 機種名を確認しましょう 10
 - 添付品がすべて揃っているか確認してください 10
 - 『入門ビデオ』はご覧になりましたか？ 10
2. パソコンの設置場所について 11
 - 設置に適した場所 11
 - 設置に適さない場所 11
3. 必要なものをそろえる 12
 - パソコン本体の箱に入っています 12
 - ディスプレイの箱に入っています 12

第 2 章 接続する

1. フットを取り付ける 14
2. ディスプレイを接続する 16
3. マウス/キーボードを接続する 17
4. 電話線を接続する 18
 - お使いの電話回線を確認しましょう 18
 - 電話線を接続する 20
5. 電源ケーブルを接続する 23

第 3 章 初めて電源を入れる～Windows 98 のセットアップ

1. 電源を入れる前に 26
 - 接続を確認する 26
 - マウスの使いかた～パソコン操作の予習 27
2. Windows 98 のセットアップをする 29

第 4 章 すぐにインターネットを楽しむ

1. 無料体験を始める前に 46
 - アット・ニフティ
@nifty 無料体験とは？ 46
2. インターネット無料体験をする 47

無料体験を始める	47
無料体験を終了する	52
うまく接続できないときは	55

第 5 章 オンラインユーザー登録をしよう

1. オンラインユーザー登録とは	60
ユーザー登録と AzbyClub (アズビィクラブ)	60
@nifty について	61
2. ユーザー登録をする	62
必要なものをそろえる	62
ユーザー登録をする	63
うまく接続できないときは	72

第 6 章 FMV を使いこなす

1. あなたに合った FMV の始めかた	74
パソコンを初歩から学びたい	74
インターネットを楽しみたい	74
アプリケーションを活用したい	75
周辺機器を使いたい	75
トラブル時には?	76
どのマニュアルを見たらいいかわからない	76
2. 画面で見るマニュアルの始めかた / 終わりかた	77
これが画面で見るマニュアルです	77
始めかた	78
終わりかた	79
3. FMV の画面を見てみよう	80
デスクトップアイコン	81
タスクバー	82
壁紙	84
FMV サービスチャンネル / ビジネスチャンネル	85
4. 各部の名称と働き	86
パソコン本体前面	86
パソコン本体背面	88
ワンタッチボタン	90
5. 電源を入れる / 切る	92
電源を入れる	92

電源を切る	94
6. スクロール機能を使う	96
スクロールさせる～回して使う	96
スクロールさせる～押して使う	97
7. フロッピーディスクを使う	99
フロッピーディスクを使うときの注意	99
フロッピーディスクをセットする	101
フロッピーディスクを取り出す	102
フロッピーディスクのデータを守るには	102
8. CD / DVD を使う	103
CD や DVD を使うときの注意	104
CD-R/RW ドライブを使うときの注意 (C4/80L、C4/73L) ...	106
DVD プレーヤーを使うときの注意 (C4/66L).....	107
CD や DVD をセットする	107
CD や DVD を取り出す	109
9. 音量を調節する	110
スピーカーを使う	110
音量を調節する	110
10. ヘッドセットを使う	113
ヘッドセットを接続する	113
11. スタンバイ (省電力) 機能を使う	115
スタンバイ (省電力) 機能を働かせるには	115
スタンバイ状態から元の状態に戻す	116
電源の管理	118
12. 周辺機器を使う前に	120
使える周辺機器	120
周辺機器の接続にあたって	122

付 録

1. 仕様一覧	124
パソコン本体	124
CD-R/RW ドライブ (C4/80、C4/73L 標準搭載)	125
DVD-ROM ドライブ (C4/66L 標準搭載)	125
サウンド機能	125
本体のコネクタ / ジャックで使用できるケーブル	126
索引	127

第 1 章

作業を始める前に

パソコンの設置場所についてのアドバイスと、最初にご用意いただきたいものを説明しています。

1. 確認してください 10
2. パソコンの設置場所について 11
3. 必要なものをそろえる 12

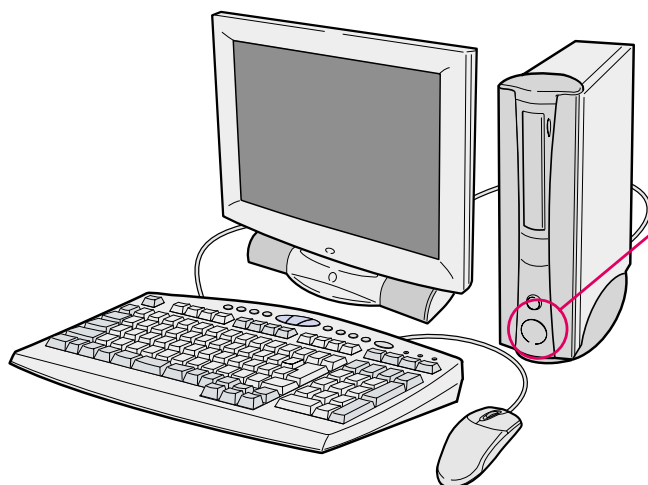
1

確認してください

まず最初に確認していただきたいことを説明します。

機種名を確認しましょう

お使いの機種によって、マニュアルの読みかたが異なります。作業を始める前に、お使いのパソコンの機種名（品名）を確認しましょう。



機種名（品名）は
この部分に書いてあります

添付品がすべて揃っているか確認してください

『箱の中身を確認してください』をご覧ください、添付品をもう一度ご確認ください。

もし足りない部品などがあった場合は、ご購入後できるだけ早く、お買い上げの販売会社または富士通パソコン診断センターにご連絡ください。



『入門ビデオ』はご覧になりましたか？

添付の『入門ビデオ』では、パソコンを使い始めるまでの準備作業が、実際の映像を使って紹介されています。本書を読む前に、ぜひご覧ください。



2

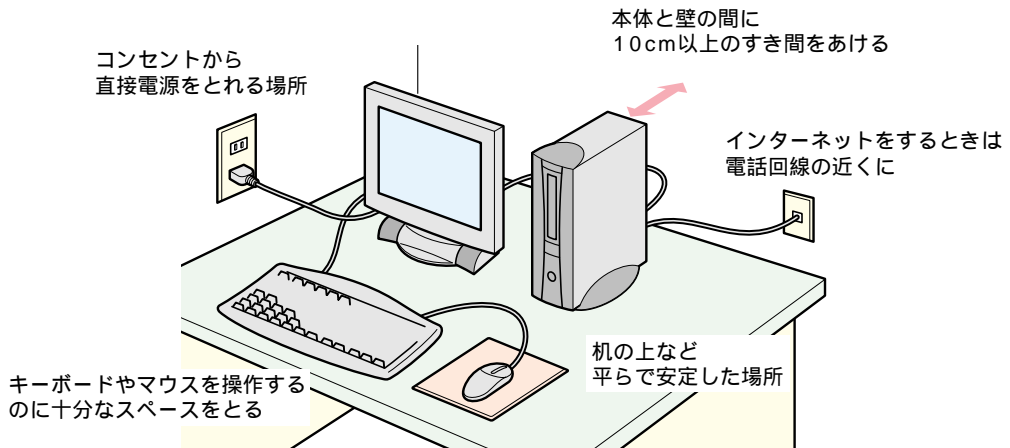
パソコンの設置場所について

パソコンを設置するのに適した場所、適さない場所を説明します。

1
作業を始める前に

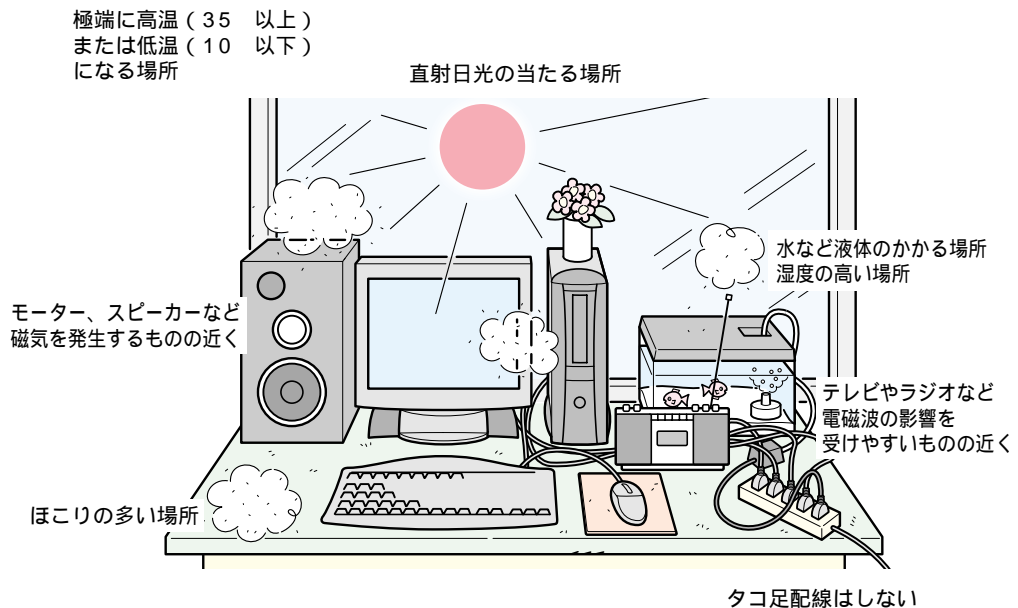
設置に適した場所

パソコンは、次のような場所でお使いください。



設置に適さない場所

誤動作や故障の原因となるため、次のような場所ではお使いにならないでください。

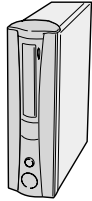


3

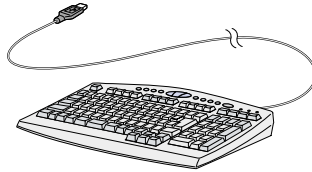
必要なものをそろえる

パソコン本体の箱に入っています

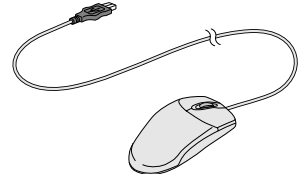
イラストは実際と若干異なる場合があります。



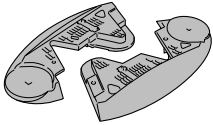
パソコン本体



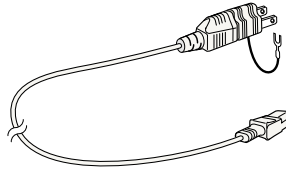
キーボード



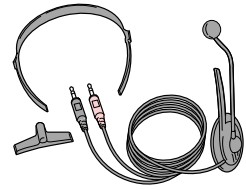
マウス



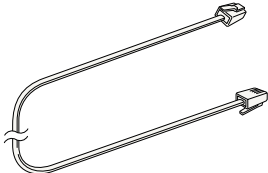
フロッピーディスク



パソコン本体用電源ケーブル



ヘッドセット(3点)



モジュラーケーブル(電話線)

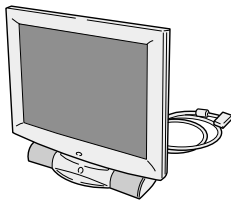


梱包箱に貼り付けられています。

保証書

ディスプレイの箱に入っています

イラストは実際と若干異なる場合があります。



ディスプレイ

第 2 章 接続する

パソコンの接続について説明しています。

1. フットを取り付ける 14
2. ディスプレイを接続する 16
3. マウス/キーボードを接続する 17
4. 電話線を接続する 18
5. 電源ケーブルを接続する 23



注意

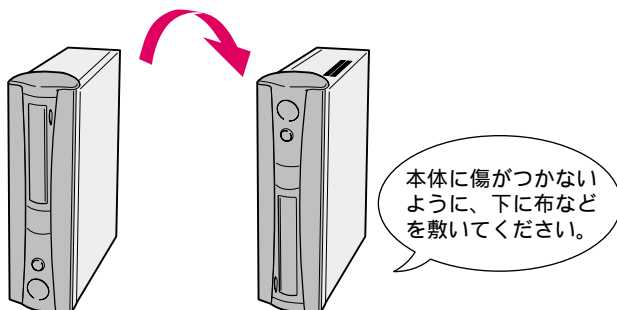


- 故障
- ・ケーブルは正しく接続してください。誤った接続状態でお使いになると、パソコン本体および周辺機器が故障する原因となることがあります。
 - ・パソコンを設置する場合は、添付のフットを取り付けてください。フットを取り付けないと、転倒して故障の原因となることがあります。

1 フットを取り付ける

フットを取り付けかたには、ダブル(フットを2個使用)とシングル(フットを1個使用)の2通りの方法があります。通常はダブルでお使いください。壁に寄せて置く場合は、シングルでお使いください。

1 パソコン本体を上下さかさまにします。

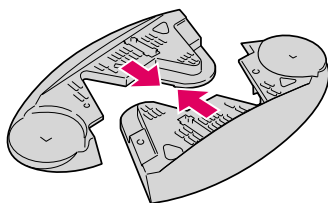


2 本体底面にフットを取り付けます。

フットの裏側に付いているネジで取り付けます。

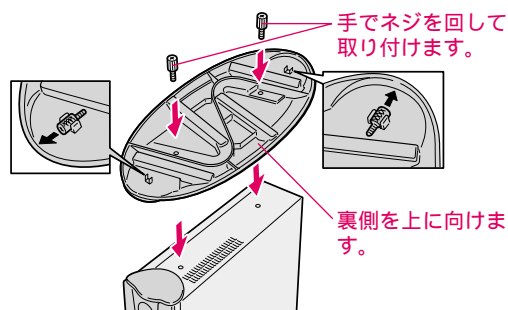
ダブルの場合

フットを組み立てます。
組み立てたフットはバラバラにならないよう、両手で扱ってください。



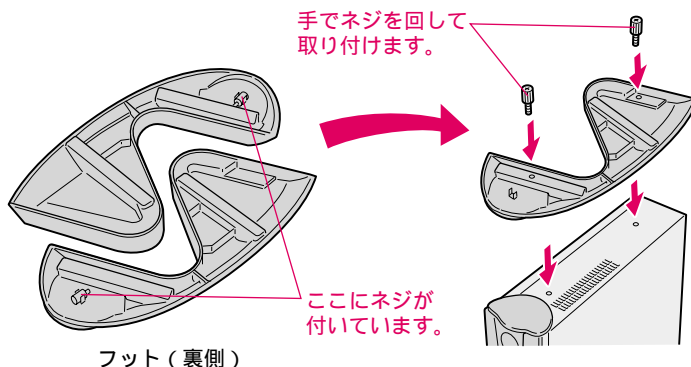
フット(表側)

「DOUBLE」の刻印があるネジ穴(2ヶ所)でネジをとめます。



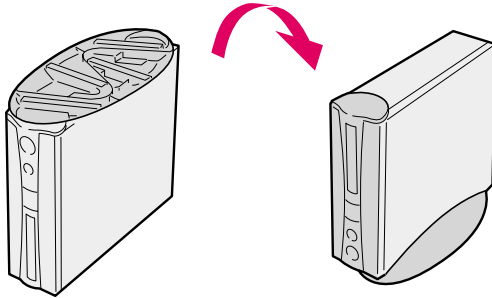
シングルの場合

「SINGLE」の刻印があるネジ穴(2ヶ所)でネジをとめます。



フット(裏側)

3 パソコン本体の上下を元に戻します。

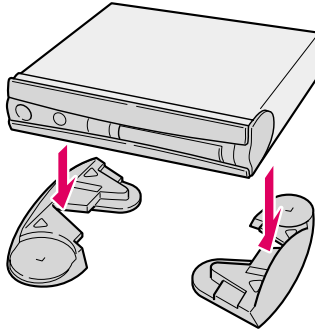


POINT

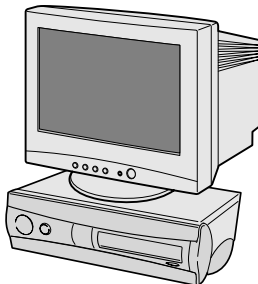
このパソコンは横置きでも使えます

横置きで使う場合は、フットをパソコン本体の幅に合わせて置き、その上にパソコン本体をのせてください。

フットを使わずに直接置くと、フラップ（本体前面のカバー）が開きません。

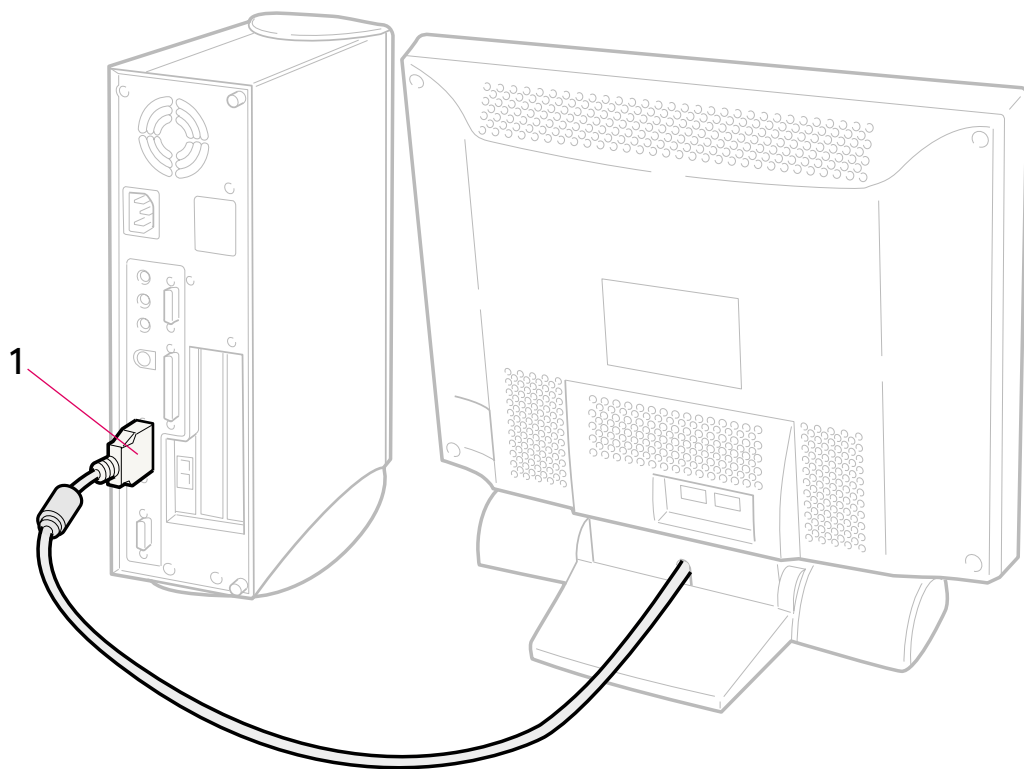


パソコン本体の上には、17型（重量22kg）以下のディスプレイをのせることができます。

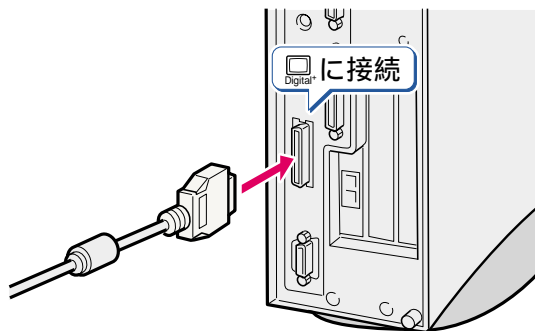


2

ディスプレイを接続する



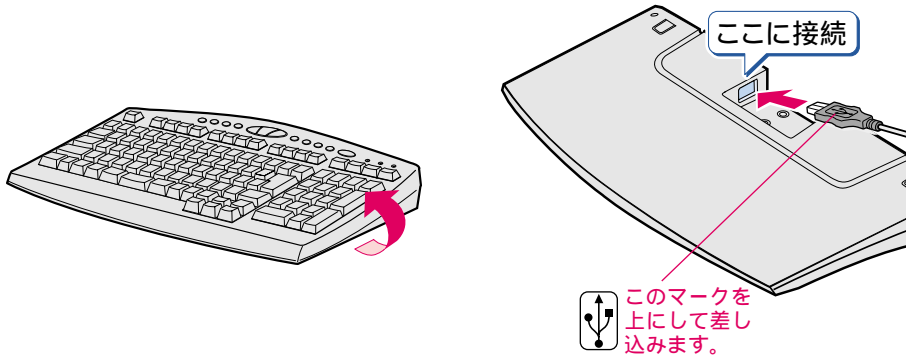
- 1 ディスプレイ背面から出ているケーブルをパソコン本体に接続します。
カチッと音がするまで差し込みます。



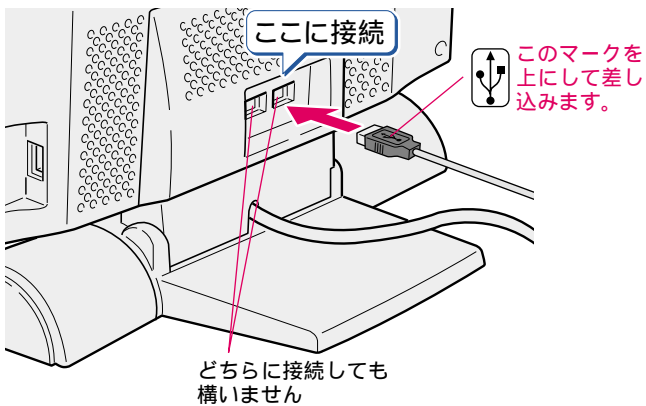
3

マウス/キーボードを接続する

- 1 キーボードを裏返し、マウスを接続します。



- 2 キーボードをディスプレイ背面に接続します。



4

電話線を接続する

すぐにインターネットを始めたい方は、パソコンと電話回線を接続しておいてください。

お使いの電話回線を確認しましょう

初めて電源を入れるときに、電話回線の設定が必要です。あらかじめお使いの電話回線の種類を確認しておきましょう。

アナログ回線

一般に使われている電話回線です。ダイヤル方法は、「トーン」と「パルス」があります。

ダイヤル式電話機をお使いの場合

プッシュ式電話機をお使いの場合



ダイヤルすると...



「ブツブツ」と音がする



「ピッポッパ」と音がする

お使いのダイヤル方法は「パルス」です。

お使いのダイヤル方法は「トーン」です。

ISDN 回線

NTT と別途契約する必要があります。

ISDN 回線をお使いの場合は、ダイヤル方法は「トーン」になります。

ISDN 回線を使うためには、「TA(ターミナルアダプタ)」と「DSU(ディーエスユー)」という装置が必要です(DSU 内蔵の TA も発売されています)。詳しくは、直接 NTT にお問い合わせください。

POINT

どうしても電話回線の種類がわからない場合

直接 NTT にお問い合わせください。

次のサービスをお使いの場合はうまく通信できないときがあります。

- ・ホームテレホン
- ・キャッチホン
- ・ビジネスホン

詳しくは、Windows98のセットアップが終わったあと、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」から内蔵モデムの取扱説明書をご覧ください。

『ユーザーズガイド』については、「FMV を使いこなす」(●▶ P.73)をご覧ください。

携帯電話 / PHS

移動体通信業者と別途契約する必要があります。

携帯電話や PHS をお使いの場合は、ダイヤル方法は「トーン」になります。

携帯電話や PHS を使うためには、専用のケーブルや PC カードなど接続するための周辺機器が必要です。詳しくは、直接移動体通信業者にお問い合わせください。

接続するための周辺機器には、弊社純正品もあります。詳しくは、Windows98のセットアップが終わったあと、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「携帯電話や PHS を接続する」をご覧ください。

『ユーザーズガイド』については、「FMV を使いこなす」(●▶ P.73)をご覧ください。

電話線を接続する

ここでは、アナログ回線にパソコンを接続する方法を説明します。

アナログ回線以外の方法（ISDN回線 / 携帯電話 / PHS）で接続する場合は、Windows98のセットアップ終了後に、TA（ターミナルアダプタ） / 携帯電話 / PHSを接続し、お使いになるためのソフトウェア（ドライバ）をインストールしてください。接続・設定方法については、それぞれ接続先の機器のマニュアルをご覧ください。



注意



感電

・電話回線の差し込み口（モジュラージャック）に指などを入れないでください。感電の原因となることがあります。



発火

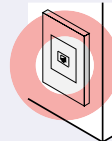
・このパソコンをISDNなどのデジタル回線に直接接続しないでください。火災・故障の原因となることがあります。必ずTA（ターミナルアダプタ）を経由して接続してください。

重要

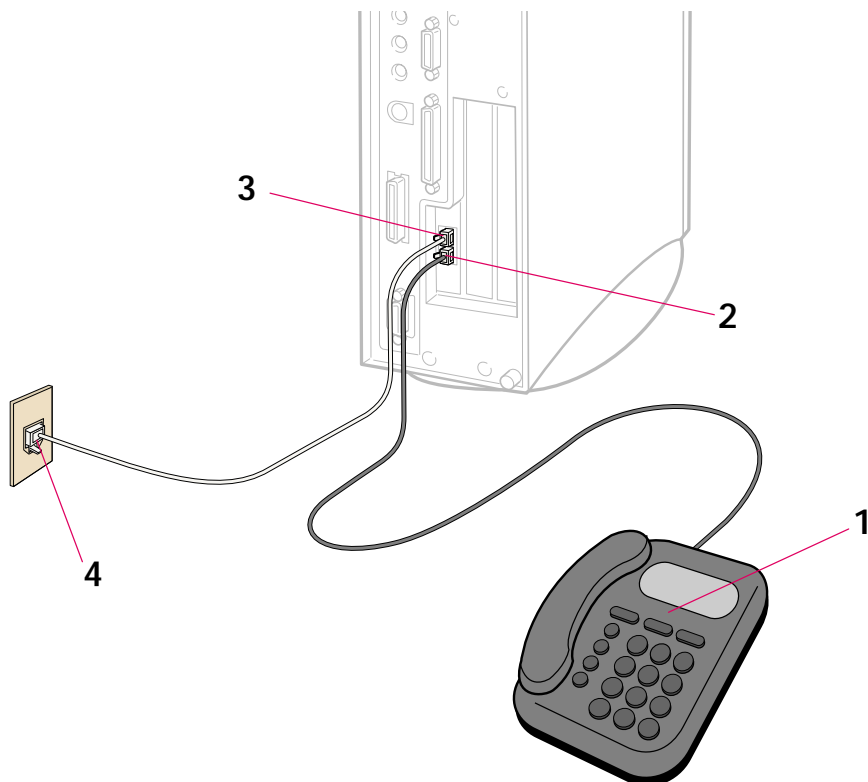
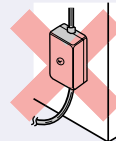
電話回線の差し込み口を確認してください

ローゼット式の場合は、モジュラー式の差し込み口に変更が必要です。詳しくはNTTにご相談ください。

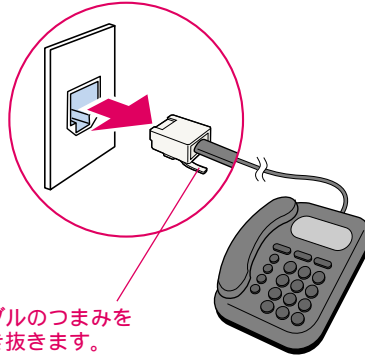
モジュラー式



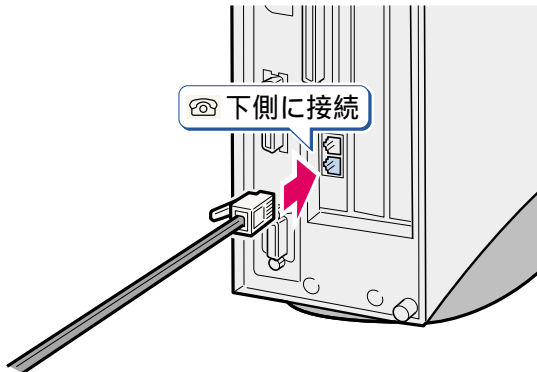
ローゼット式



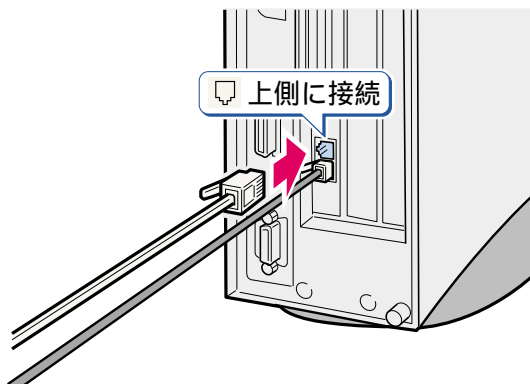
- 1 お使いになっている電話機を電話回線の差し込み口から外します。



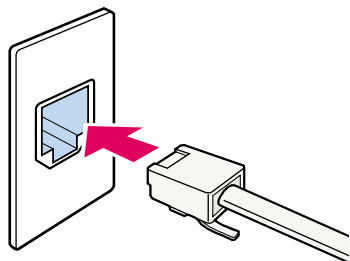
- 2 手順 1 で外したモジュラーケーブルをパソコン本体に接続します。
カチッと音がするまで差し込んでください。



- 3 添付のモジュラーケーブルをパソコン本体に接続します。
カチッと音がするまで差し込んでください。



- 4 添付のモジュラーケーブルを電話回線の差し込み口に接続します。
手順 3 でパソコン本体に接続したモジュラーケーブルの反対側を差し込みます。



 **POINT**

モジュラーケーブルの長さが足りない場合

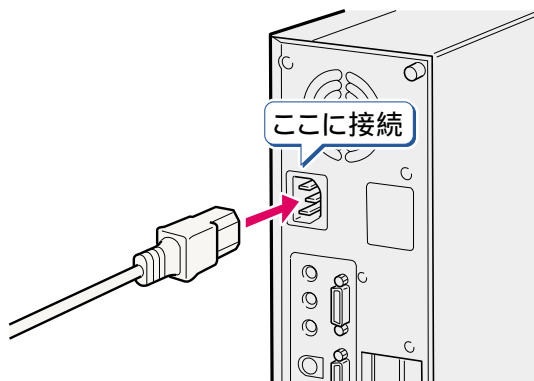
添付のモジュラーケーブルでは長さが不足する場合、十分な長さの市販品をご購入ください。

5

電源ケーブルを接続する

最後にパソコン本体の電源ケーブルを接続します。

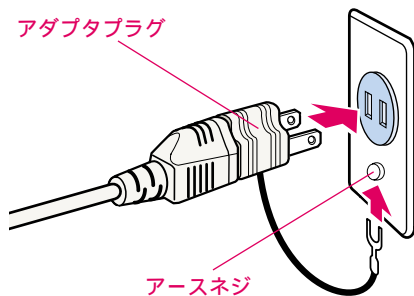
- 1 パソコン本体用電源ケーブルを、パソコン本体に接続します。



- 2 パソコン本体用電源ケーブルを、コンセントに接続します。

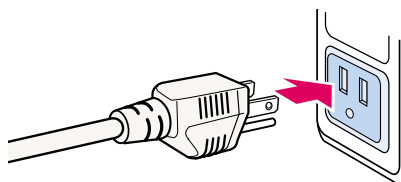
コンセントの穴が 2 つの場合

アダプタプラグに付いているアース線を、コンセントのアースネジに差し込んでアースをとってください。



コンセントの穴が 3 つの場合

アダプタプラグを取り外してから、コンセントに差し込みます。



第 3 章

初めて電源を入れる ～ Windows98 のセットアップ

Windows98のセットアップとは、初めてパソコンの電源を入れるときに、1回だけ行う操作です。本書の手順どおりに進めてください。

1. 電源を入れる前に 26
2. Windows98 のセットアップをする 29

1

電源を入れる前に

接続を確認する

電源を入れる前に、下のイラストをご覧ください。接続がきちんとできているか確認してください。

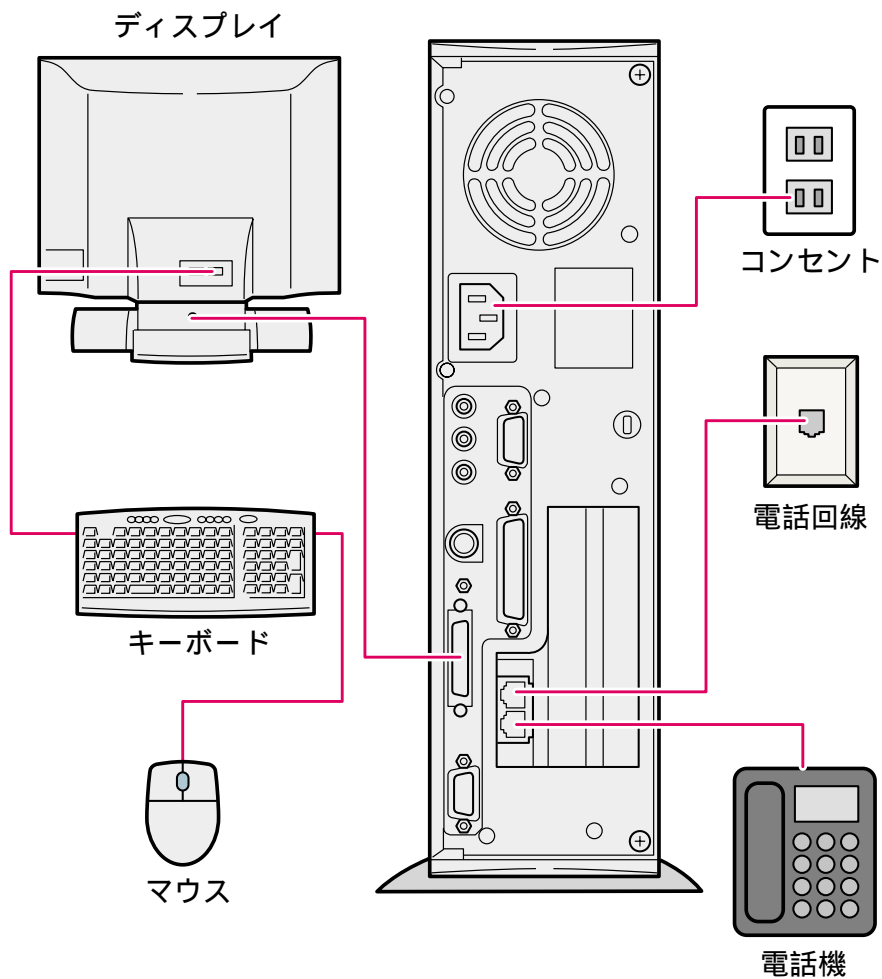
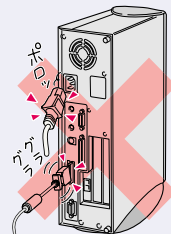
重要

ケーブルはグラグラしていませんか？

奥までしっかりと差し込まれているか、もう一度お確かめください。

周辺機器は接続しないでください

プリンタやメモリ、TA（ターミナルアダプタ）など、パソコンに添付されていない周辺機器を接続しておくと、セットアップの途中でパソコンが動かなくなってしまうことがあります。



マウスの使いかた～パソコン操作の予習

ここからの作業は、主にマウスを使って行います。
パソコンの電源を入れる前に、マウス操作の予習をしておきましょう。

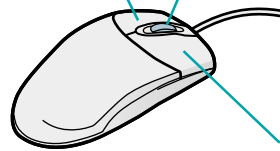
これがマウスです

左ボタン

普段はこのボタンを使います。

スクロールボタン

セットアップ作業では使いません。



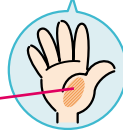
右ボタン

セットアップ作業では使いません。

マウスの持ちかた

マウスを机の上などの平らな場所に置き、左右のボタンに指がかかるように手を軽くのせます。

手のひらの下の部分が、軽く机に触れるようにしてください。

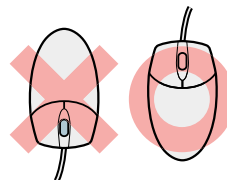


ここが机に触れるようにします。


POINT


マウスのしっぽを上!

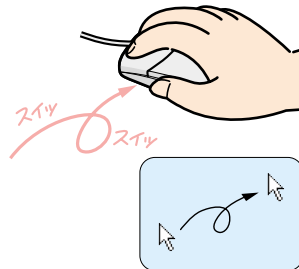
マウスはコードを上にする形で使います。



マウスを動かす

マウスを平らな場所に置いたまま、滑らせるようにして動かしてみましょう。パソコンの電源が入っているときは、画面に表示される  が、マウスの動きに合わせて同じように動きます。

 を「マウスポインタ」といいます。



POINT

マウスのしくみ

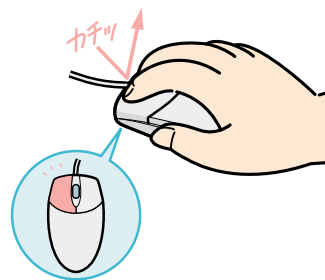
マウスには裏面にボールが付いています。マウスを机の上ですべらせると、ボールが回転して、画面上のマウスポインタが動くようになっています。



クリックする

マウスポインタを目的の位置に合わせて、マウスの左ボタンをカチッと1回押して、すぐ離します。

この操作のことを「クリック」といいます。



POINT

ボタンは軽く押すだけでOK!

力を入れて押す必要はありません。マウスのボタンは1回カチッと押したら、すぐ指を離すようにします。

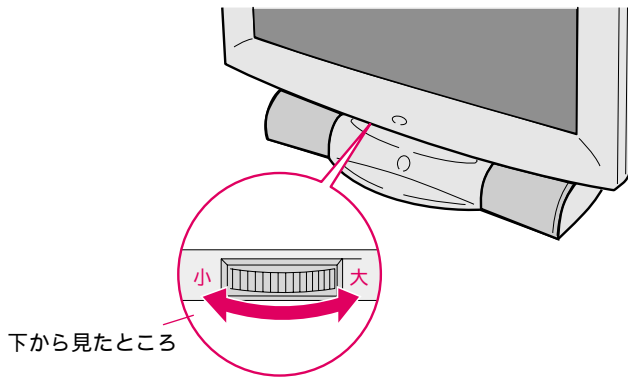
2

Windows 98 のセットアップをする

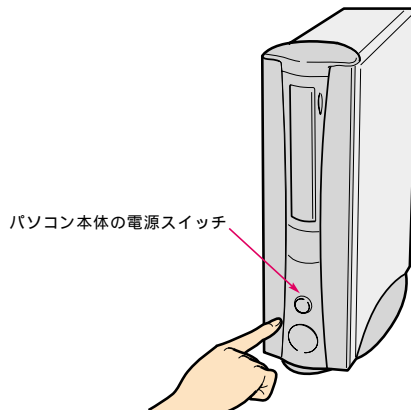
Windows 98は、パソコンを使うときに必要となる「基本ソフトウェア」で、「OS (オペレーティングシステム)」と呼ばれるものです。

パソコンを使うには、はじめにWindows 98の設定作業(セットアップ)が必要です。セットアップには30分以上かかる場合があります。

- 1 ディスプレイの音量ボリュームを確認します。
スピーカーの音量が極端に大きく、または小さくなってないか、音量ボリュームの位置を確認してください。



- 2 パソコン本体の電源スイッチを押します。
ディスプレイとパソコン本体の電源が同時に入ります。



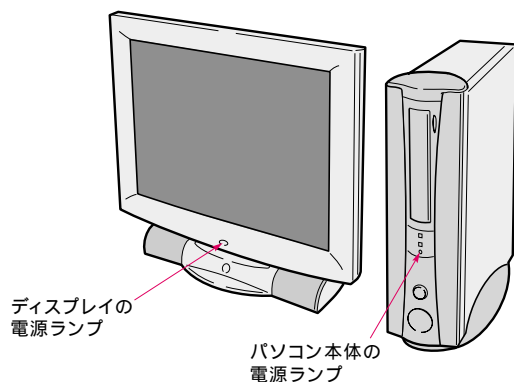
3

初めて電源を入れる

3 パソコン本体とディスプレイの電源ランプが緑色に点灯していることを確認します。

電源が入ると、画面にさまざまな文字などが表示されます。そのまましばらくお待ちください。

「Windows98 へようこそ」という画面が表示されたら、次の手順に進みます。



POINT

電源ランプが点灯しないときは

パソコン本体とディスプレイの電源ランプが緑色に点灯しないときは、次の手順に従って、接続を確認してください。

ディスプレイ背面から出ているケーブルがパソコン本体にきちんと接続されているか確認します。

パソコン本体用電源ケーブルがコンセントに接続されているか確認します。

もう一度パソコン本体の電源スイッチを押します。

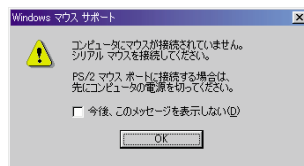
「マウスが接続されていません」と表示された場合

右のような画面が表示された場合は、次の手順に従ってパソコンの電源を入れ直してください。

パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押したままにして、強制的に電源を切ります。

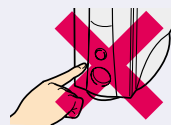
キーボードとマウスの接続がきちんとできているか確認します。

もう一度パソコン本体の電源スイッチを押します（4秒以上押さないでください）。



重要**セットアップが終わるまで電源を切らないでください**

Windows98のセットアップを途中で止めると、パソコンが故障する原因となります。セットアップが終わるまでは、電源を切らないでください。

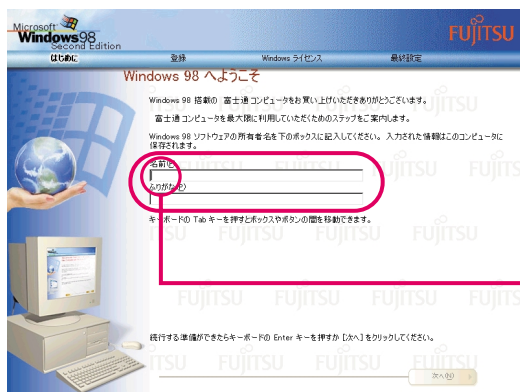
**画面が真っ暗になったら**

電源を入れた状態でしばらく（約30分間）操作しないと、画面が真っ暗になることがあります。電源が切れたわけではありません。これはパソコンの省電力機能が働いている状態です。マウスを動かしたり、キーボードのキーのどれかを押ししたりすると、元の画面に戻ります。

**画面が乱れることがあります**

電源を入れてから「Windows98へようこそ」という画面が表示されるまでの間、一瞬画面が乱れることがあります。故障ではありませんので、そのままお使いください。

- 4** 名前を入力します。ふりがなを入力する必要はありません。パソコンでの文字入力に慣れていない方は、「初めて文字を入力する方は」(●▶ P.32) をご覧ください。



カーソル(点滅している|)の位置に文字を入力できます。

POINT**違う画面に変わってしまったときは**

「モデムを使って接続する」という画面が表示された場合、「戻る」ボタンをクリックすると、もう一度元の画面に戻ることができます。

どうしてもセットアップが進められなくなったときは

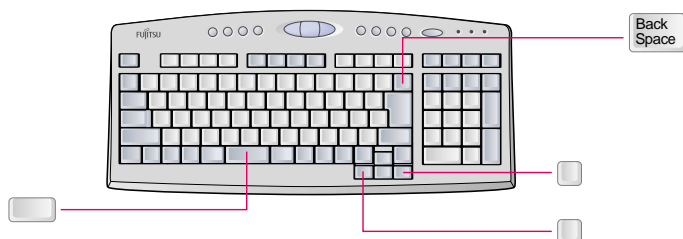
次の手順に従ってパソコンの電源を入れ直してください。

パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押したままにして、強制的に電源を切ります。

10秒以上たってから、もう一度パソコン本体の電源スイッチを押します(4秒以上押さないでください)。

初めて文字を入力する方は

ここでは、ローマ字で名前を入力しましょう。



「名前」の欄にカーソルが表示されていることを確認します。

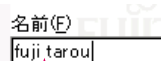


表示されていない場合は、「名前」の欄をクリックすると表示されます。

入力したい文字のキーを押します。

英字が書いてあるキーを、1回ずつ順に押します。

例：「fuji tarou (ふじ たろう)」と入力する場合は
F、U、J、I、、T、A、R、O、U の順に押します。

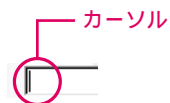


(空白キー)を押すと、名字と名前の間に空白ができます。

POINT

文字が入力できない場合


入力したい欄にカーソル(|)が点滅していることを確認してください。カーソル(|)が表示されないときは、入力したい欄をクリックしてカーソルを表示させます。

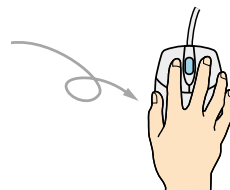
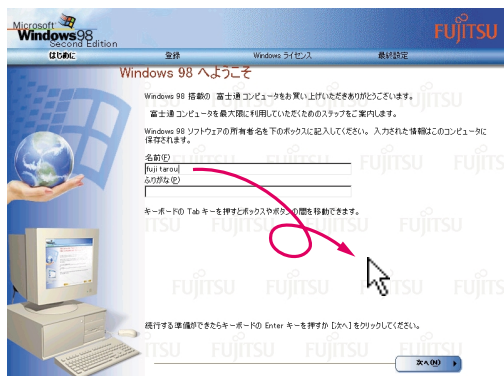


文字を消したい場合

カーソル(|)の左側の1文字を消すには： Back Space を押します。
カーソル(|)を左右に移動するには： または を押します。

5 名前が正しく入力できていることを確認し、画面上の を「次へ」に合わせます。

マウスを平らな場所に置いたまま、すべらせるように動かしてみましょう。マウスの動きに合わせて、 が画面の上を動きます。

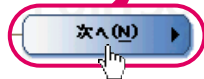


3

初めて電源を入れる

6 が に変わったら、マウスの左ボタンを1回カチッと押して、すぐ離します。

この操作のことを、「クリック」といいます。

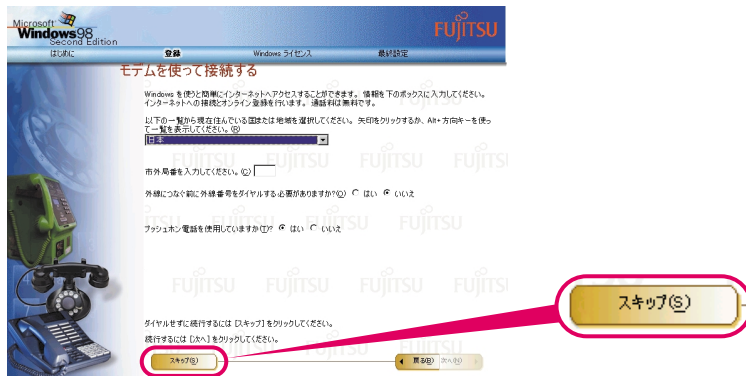



POINT

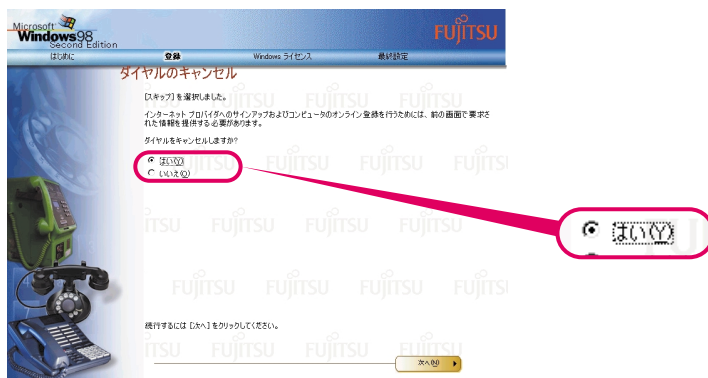
ボタンは軽く押すだけでOK!

力を入れて押す必要はありません。マウスのボタンは1回カチッと押したら、すぐ指を離すようにします。

- 7 ここでは、「スキップ」をクリックします。
 オンライン登録は後から行えます。
 ダイヤルなどの設定も後から行うので、ここでは何も入力する必要はありません。



- 8 「はい」をクリックし、 にします。



- 9 「次へ」をクリックします。



10 使用許諾契約書の内容をご覧になり、ご同意いただけるときは「同意する」をクリックし、 にします。



重要

「同意しない」をクリックした場合

使用許諾契約書にご同意いただけないと、このパソコンはお使いになれません。
元の画面に戻るには、表示された画面で「いいえ」をクリックしたあと、「次へ」をクリックしてください。

11 「次へ」をクリックします。



12 「次へ」をクリックします。



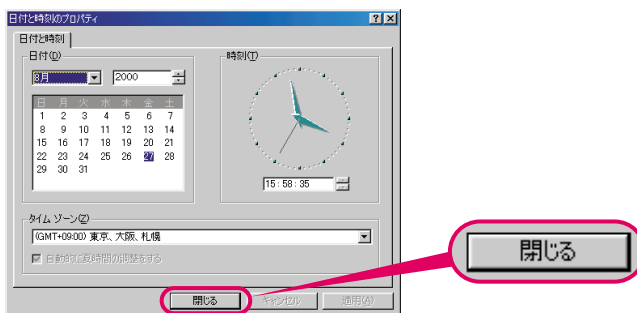
3

初めて電源を入れる

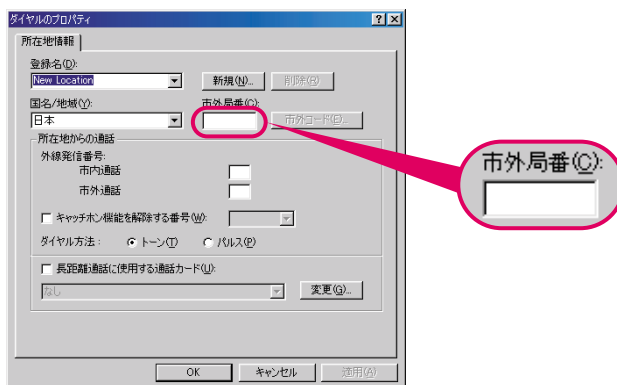
13 「完了」をクリックします。



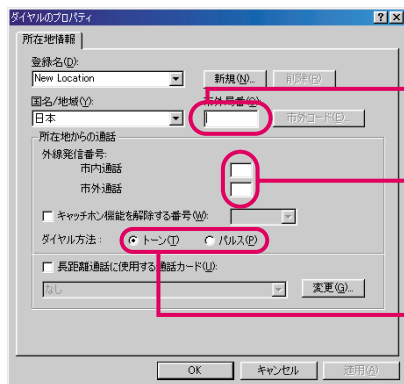
14 「閉じる」をクリックします。



15 「市外局番」の下の空欄にマウスを合わせ、I に変わったらクリックします。クリックすると文字を入力するためのカーソルが表示されます。



16 パソコンをお使いになる場所の市外局番を入力します。 電話回線の設定も確認してください。

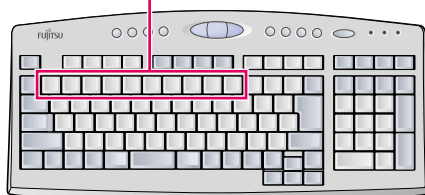


カーソル(点滅している |)の位置に数字を入力できます。
たとえば、パソコンをお使いになる地域が東京23区なら、「03」と入力します。

ここには通常、何も入力しません。
外線発信番号は、会社やホテルなどから通信するときのみ必要です。

インターネットなどに使う電話回線の種類を設定します。詳しくは、「お使いの電話回線を確認しましょう」(●▶ P.18)をご覧ください。
回線の種類がわからない場合は、「トーン」にしておいてください。

数字キーで入力します。



POINT

市外局番や電話回線がわからない場合

適当な数字を入力して、次の手順に進んでください。
市外局番や電話回線の設定は、あとから変更することができます。

数字が入力できない場合

市外局番の欄にカーソル(|)が点滅していることを確認してください。
カーソル(|)がない場合は、クリックしてカーソルを表示させます。

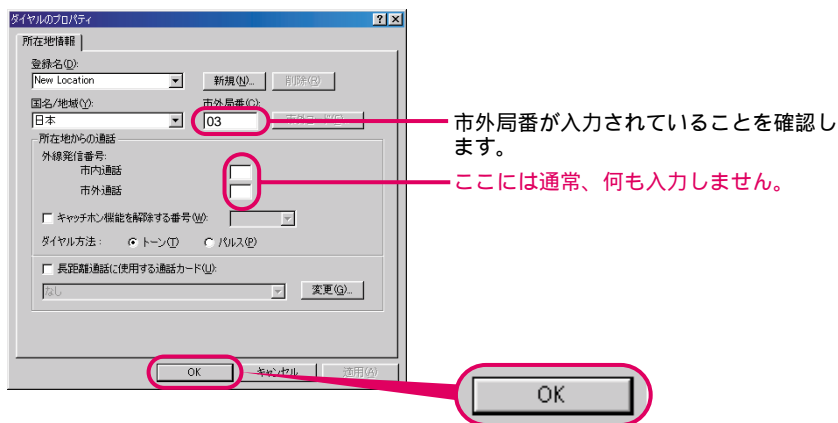
文字を消したい場合

カーソル(|)の左側の1文字を消すには: **Back Space** を押します。
カーソル(|)を左右に移動するには: **←** または **→** を押します。

「無効な文字が入力されました」と表示された場合

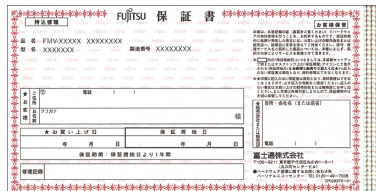
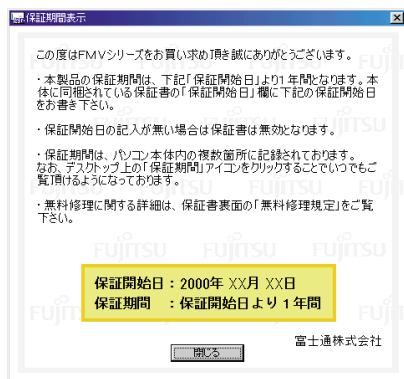
「OK」をクリックすると、元の画面に戻ります。

17 正しく入力できているか確認し、「OK」をクリックします。

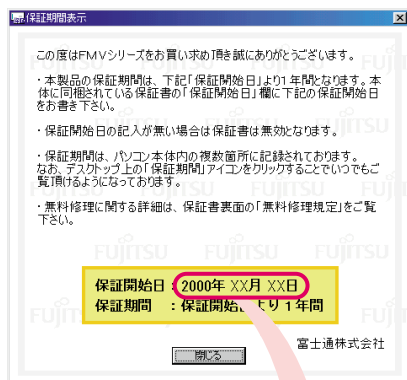


次の画面が表示されるまでお待ちください

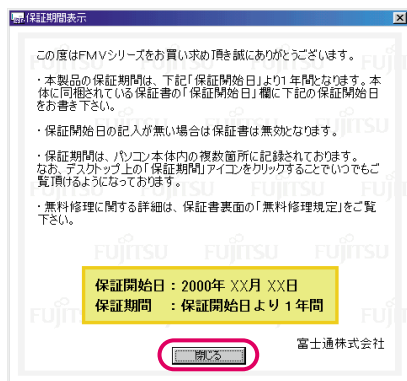
18 この画面が表示されたら、保証書を用意します。 保証書は梱包箱に貼り付けられています。



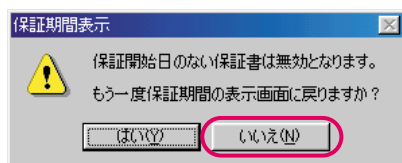
- 19 画面に表示された保証開始日を、保証書に書き写します。
保証書に保証開始日が記入されていないと、保証期間内であっても有償での修理となります。



- 20 「閉じる」をクリックします。



21 「いいえ」をクリックします。

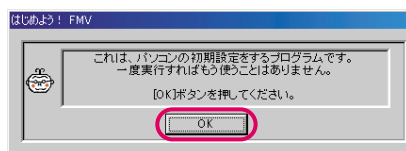


22 デスクトップの (はじめよう！ FMV) をクリックします。



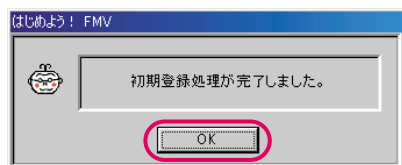
(これ以降の画面は機種や状況により異なる場合があります)

23 「OK」をクリックします。



24 「OK」をクリックします。

画面が暗くなり、再び表示されます (再起動されます)。



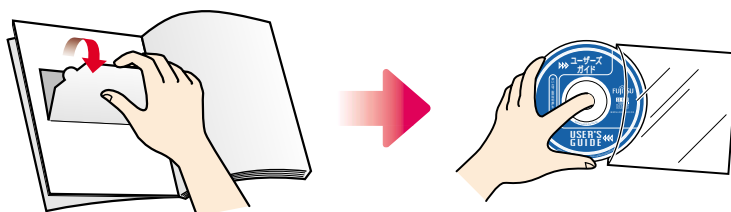
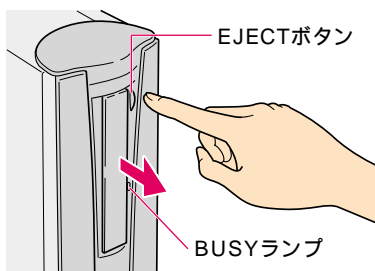
次の画面が表示されるまでお待ちください



25 画面が表示されたことを確認します。



26 本書の巻頭から、『ユーザーズガイド』を取り出します。

27 パソコン本体前面の EJECT ボタンを押します。
ボタンを押すと、トレイが出てきます。

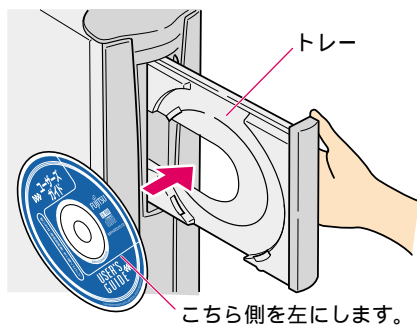
注意



けが CD-ROMなどをお使いになるときは、CD-R/RWドライブまたはDVD-ROMドライブのトレイに指などを入れないでください。けがの原因となることがあります。

28 『ユーザーズガイド』の文字が書いてある面を左にして、CD-ROM をセットします。

パソコン本体が転倒しないように、トレイを手で押さえてください。



POINT

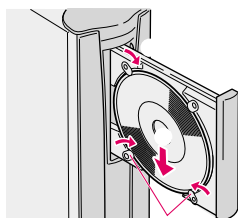
ディスクを押さえるツメがある場合は

次の手順に従ってセットしてください。

下側のツメを、矢印の方向にスライドさせます。

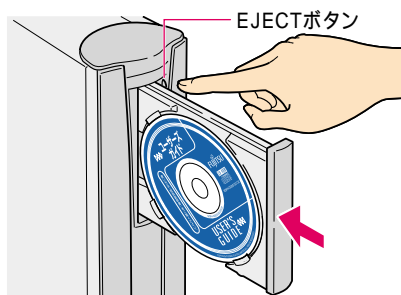
CD や DVD をセットします。

上側のツメを矢印の方向にスライドさせ、CD や DVD を押さえます。

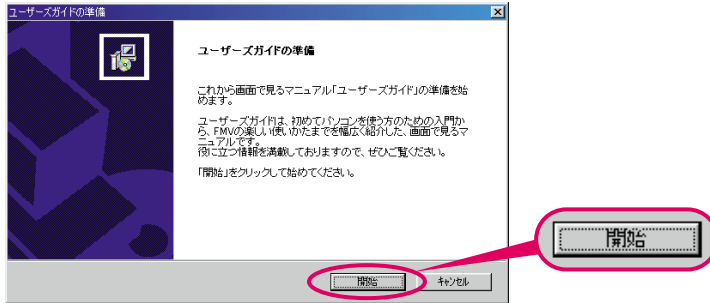


29 EJECT ボタンを押して、トレイを戻します。

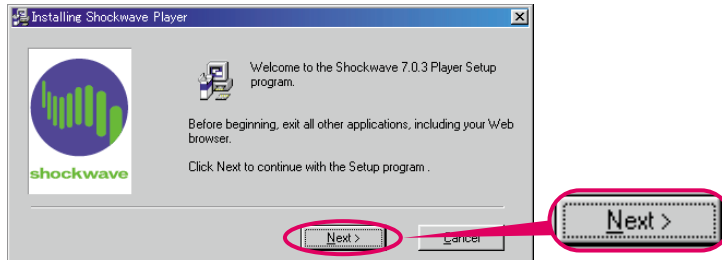
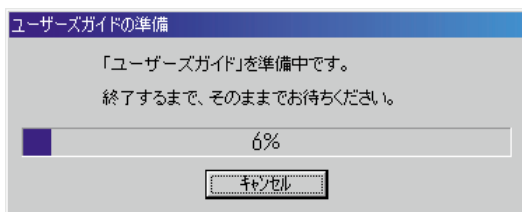
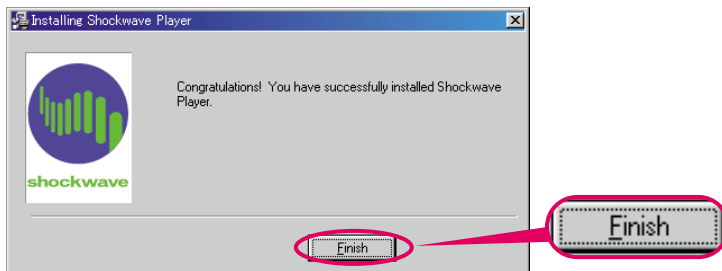
しばらくすると、画面が自動的に表示されます。



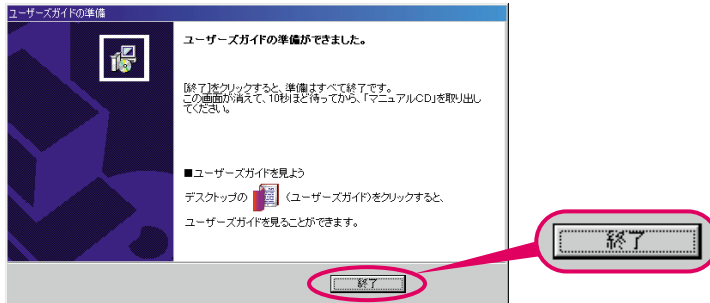
30 画面が表示されたのを確認し、「開始」をクリックします。



31 「Next」をクリックします。

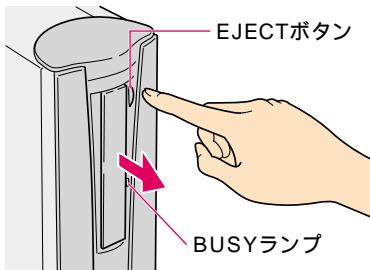
32 「Finish」をクリックします。
そのまましばらくお待ちください。

33 この画面が表示されたら、「終了」をクリックします。



34 BUSYランプが消えていることを確認し、パソコン本体前面のEJECTボタンを押します。

ボタンを押すと、CD-ROM が出てきます。



これで Windows98 のセットアップは終わりです。

POINT

セットアップが終わったら電源を切ることができます

詳しくは、「電源を切る」(●▶ P.94) をご覧ください。

第 4 章

すぐにインターネットを楽しむ

このパソコンではインターネットを 5 時間分、無料で体験できます。

4

1. 無料体験を始める前に 46
2. インターネット無料体験をする 47

1

無料体験を始める前に

手続きや設定をしなくても、すぐにインターネットを体験できます。

アット・ニフティ

@nifty 無料体験とは？

インターネットを5時間分、無料で体験できるサービスです。

ご利用時間の合計が5時間になるまで、何度でもインターネットに接続することができます。

@nifty とは、ニフティ株式会社がやっているインターネットの接続サービスです。

POINT

インターネットについて知りたいときは

『ユーザーズガイド』の「これでなっとく！インターネット」をご覧ください。
「あなたに合ったFMVの始めかた」(●▶ P.74)

電話料金はお客様の負担となります

インターネットは、インターネット利用料金と、パソコンからアクセスポイント(インターネットの入り口)までの電話料金がかかります。

このうち、無料になるのはインターネット利用料金のみになります。インターネット接続中の電話料金はお客様の負担となりますので、あらかじめご了承ください。

有効期限は2001年3月31日です

2001年3月31日を過ぎますと、ご利用時間にかかわらず無料体験はできなくなります。ご注意ください。

また、有効期限を過ぎてからのお申し込みもできません。

一部ご利用になれないサービスがあります

無料体験では、「ホームページ作成」、「Eメール(電子メール)」など、一部ご利用になれないサービスがありますので、あらかじめご了承ください。

ご利用になれないサービスについては、無料体験のホームページでご確認ください。

画面の操作に慣れていない方は、まず最初に『ユーザーズガイド』の「わかる！パソコン入門」をご覧になることをお勧めします。

ホームページの見かたについては、『インターネットガイド』の「ホームページを見る」をご覧ください。

それぞれのマニュアルについては、「あなたに合ったF M V の始めかた」(●▶ P.74)をご覧ください。

無料体験を始める

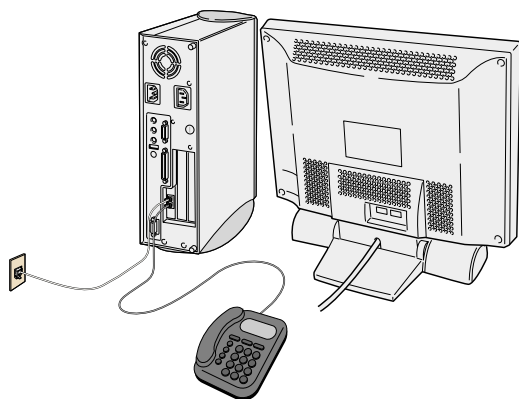
1 パソコンと電話回線は、しっかり接続されていますか？

詳しくは、「電話線を接続する」(●▶ P.18)をご覧ください。

ISDN回線をお使いの方は、お使いのTA(ターミナルアダプタ)を接続してください。接続や設定などについては、TAのマニュアルをご覧ください。

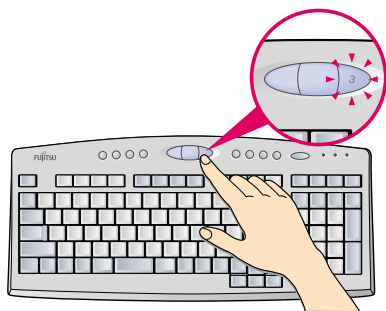
携帯電話やPHSをお使いの方は、お使いの携帯電話またはPHS、および接続するための周辺機器のマニュアルをご覧になり、接続と設定を行ってください。弊社の携帯電話 / PHS 接続用 USB ケーブルをお使いになる場合は、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「携帯電話やPHSを接続する」をご覧ください。

なおインターネット無料体験では、PHSの64Kモードはお使いになれません。



2 パソコンの電源が入っていることを確認し、Applicationボタンの「3」を押します。

このボタンを押すと、いつでも無料体験が始まります。



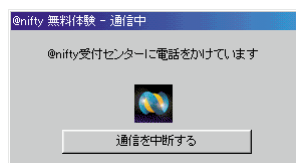
3 「ダイヤル」をクリックします。



ISDN 回線、携帯電話、または PHS をお使いの方は、**ダイヤル** をクリックし、お使いの TA (ターミナルアダプタ) または接続するための周辺機器に応じたモデムを選択してください。



受付センターに接続され、手続きが行われます。



POINT

「接続エラー」と表示されたときは

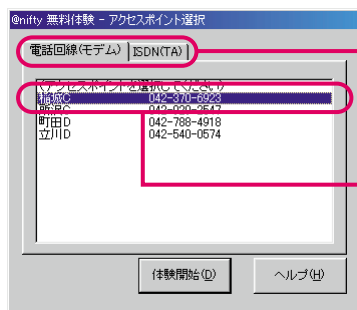
「うまく接続できないときは」(●▶ P.55) をご覧ください。

弊社の携帯電話 / PHS 接続用 USB ケーブルをお使いになる場合は

インターネット無料体験では、PHS の 64K モードはお使いになれません。次のモデムは選択しないでください。

- ・「Fujitsu SOFT USB PHS-DoCoMo64K-Doccimo」
- ・「Fujitsu SOFT USB PHS-DoCoMo64K」

4 ①お使いの電話回線の種類と、②最寄りのアクセスポイントを選択します。



- ① 通信方法をクリックします。
アナログ回線、携帯電話、PHSのときは「電話回線(モデム)」を、ISDN回線のときは「ISDN(TA)」をクリックします。
- ② 現在の所在地と同じ市外局番、または最寄りの地域にある電話番号(アクセスポイント)をクリックして選択します。

POINT

アクセスポイントとは？

アクセスポイントとは、インターネットに接続するときに、入り口の役目をはたす中継ポイントです。インターネットに接続中は、現在の所在地から最寄りのアクセスポイントまでの電話料金がかかります。

遠い地域のアクセスポイントが表示されたときは

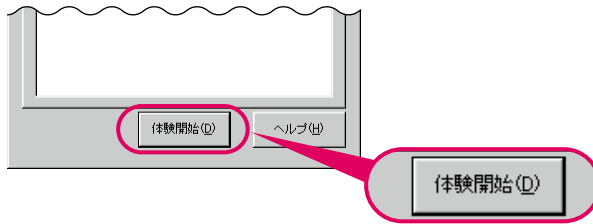
パソコンに設定されている市外局番が違う地域の番号になっています。
次の手順で、市外局番とアクセスポイントを変更してください。

手順4の画面で、そのまま何もせずに「体験開始」をクリックします。

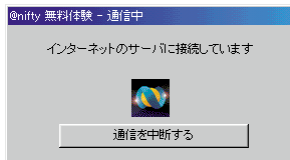
「インターネットのサーバに接続しています。」という画面が表示されたら、「通信を中断する」をクリックします。

「無料体験のアクセスポイントを変更したい」(●▶ P.56)をご覧ください、市外局番とアクセスポイントを変更してください。

5 「体験開始」をクリックします。



これで最初の手続きが終わり、インターネットに接続します。



POINT

「接続エラー」と表示されたときは

「うまく接続できないときは」(●▶ P.55) をご覧ください。

6 画面が表示されたことを確認し、ウィンドウ右上の をクリックします。



(これ以降の画面は実際と異なる場合があります)

インターネット無料体験は、好きなコースに進むことができます。画面に表示される説明に従って進めてみましょう。

The screenshot shows the nifty website interface with several callouts:

- 途中ですぐに困ったときは をクリックすると、このページに戻ります。** (When you get stuck during the process, clicking this button will return you to this page.)
- インターネット5時間無料体験** (5-hour free internet experience)
- Internet Life**: インターネットであなただけの暮らしをもっと楽しく、便利で実用的なホームページを選びました。クリックするだけで世界がぐんぐんと広がります。
- No.1 INTERNET @nifty**: @niftyは370万人に選ばれた国内最大のスカ・プロバイダー。ここでは、@niftyのおトクな入会特典や豊富で楽しいサービスなどを紹介します。
- FMV Official HomePage**: FMVシリーズのパソコン最新情報が盛りだくさん。サポート案内やイベント情報など、楽しくて役に立つFMVの公式ホームページです。
- 無料体験の残り時間が表示されます。この表示は動かすことができます。** (Remaining free trial time is displayed and can be moved.)
- をクリックすると、1つ前に表示されていたページに戻ります。** (Clicking this button returns you to the previous page.)
- 体験したいコースに を合わせ、 に変わったらクリックします。** (Align the cursor with the course you want to experience, and click when it changes to the mouse icon.)
- が表示されているときはインターネットに接続されているので、電話料金がかかっています。** (When this icon is displayed, you are connected to the internet, so phone charges apply.)

4

すぐにインターネットを楽しむ

POINT

10分間何もしないと自動的に回線が切断されます

切断された場合は、表示された画面で「OK」をクリックし、もう一度最初からやり直してください。

ホームページがなかなか表示されない場合

インターネットが混雑しているときや、ホームページに写真などがたくさん使われているときは、すべてを表示するまでに時間がかかることがあります。

情報を受け取っている最中は画面右上の が回転し、 の状態になります。

数分たっても画面が表示されないときは、一度無料体験を終了し、しばらくしてからやり直してください。

インターネット接続中に受話器を外さないでください

電話機の手話器を外れると、受話器からの音声が入線に入り込み、通話障害となってホームページなどが正しく表示されないことがあります（ISDN回線を除きます）。

無料体験を終了する

- 1 残り時間表示の「終了」をクリックします。
「サインアップ」をクリックすると、@nifty への正式な入会手続きが行えます。



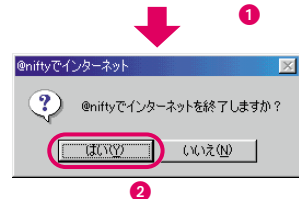
(これ以降の画面は実際と異なる場合があります)

POINT

「@nifty でインターネット」の画面が表示されたときは

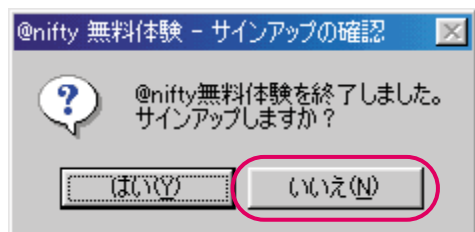
すぐに入会をしない場合は、**1**「終了」 **2**「はい」の順にクリックして終了します。


@nifty への入会については、「オンラインユーザー登録をしよう」(●▶ P.59)をご覧ください。

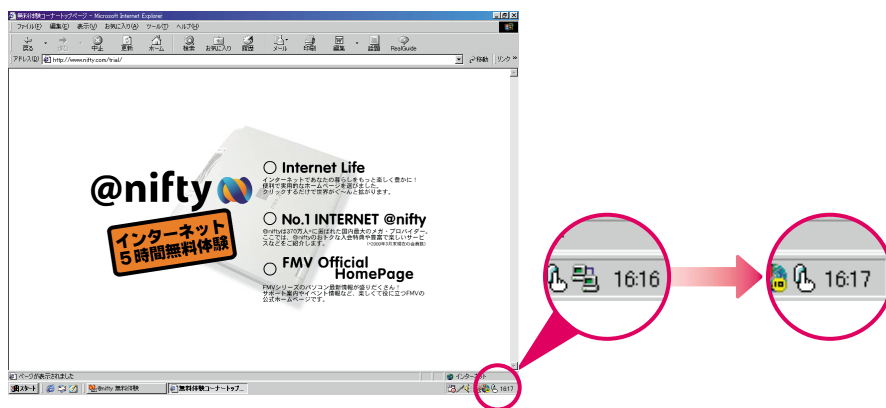


2 「いいえ」をクリックします。

ここで「はい」をクリックすると、引き続き @nifty への正式な入会手続きが行えます。




回線が切断されると、画面右下から  が消えます。



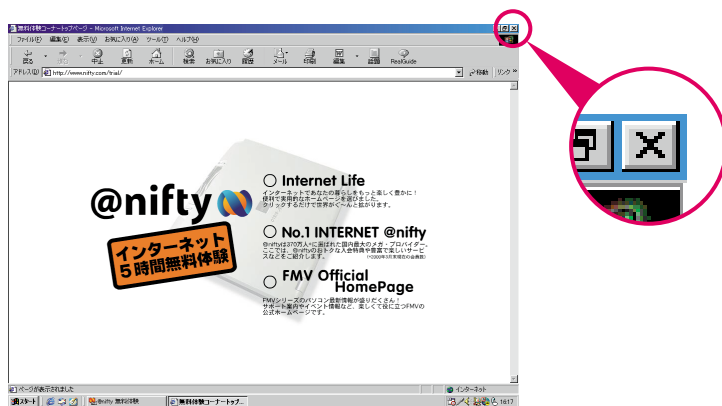
POINT

 が消えないときは

 にマウスポインタを合わせ、マウスの右ボタンを 1 回押し、「切断」をクリック（左ボタン）します。これで回線が切断されます。



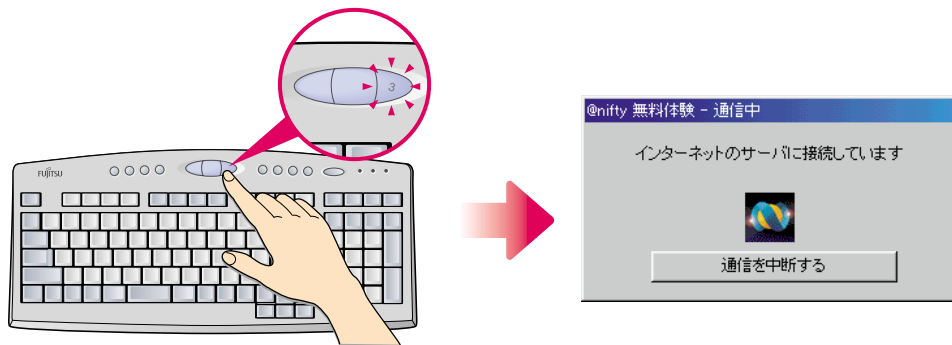
3 画面右上の **×** をクリックします。



これでインターネット無料体験が終了しました。

ご利用時間の合計が5時間になるまで何度でも楽しむことができます

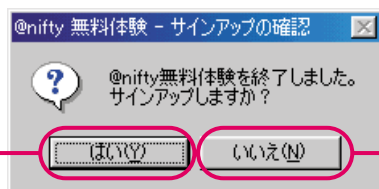
もう一度インターネット無料体験を始めるには、Application ボタンの「3」を押してください。



5 時間の無料体験が終了したら...

残り時間がなくなってから Application ボタンの「3」を押すと、下のようなメッセージが表示されます。

すぐに入会するときは「はい」をクリックします。引き続き @nifty への正式な入会手続きが行えます。



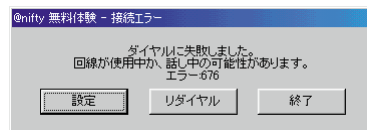
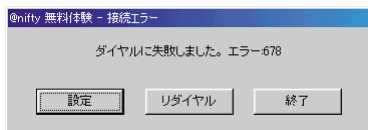
あとで入会するときは「いいえ」をクリックします。ここで「いいえ」をクリックしても、あとから @nifty への入会手続きを行えます。

@niftyへは、いつでもパソコンから入会手続きが行えます。詳しくは、「オンラインユーザー登録をしよう」(●▶ P.59) または『インターネットガイド』の「@niftyに入会するには」をご覧ください。

うまく接続できないときは

ここでは、無料体験でトラブルが発生した場合の対処方法を説明します。
 次の方法でどうしても解決できない場合は、@nifty サービスセンター（テクニカルサポート）にお問い合わせください。
 お問い合わせ先については、『インターネットガイド』の「@niftyへのお問い合わせ」をご覧ください。

「@nifty 無料体験 - 接続エラー」が表示される



（これらは表示されるメッセージの一例です）

このようなエラーメッセージが表示される場合は、次のような原因が考えられます。
 ～ を順番に確認してください。

パソコンと電話線が正しく接続されていない

「電話線を接続する」(●▶ P.20) をご覧になり、正しく接続されているか確認してください。

回線が混雑している

しばらくしてから、「リダイヤル」をクリックするか、「終了」をクリックします。
 「終了」をクリックした場合は、しばらくしてからもう一度 Application ボタンの「3」を押してやり直してください。

ダイヤルの設定が間違っている

「終了」をクリックします。
 『インターネットガイド』の「Q 引越したので市外局番などを変更したい」をご覧になり、ダイヤルの設定を確認してください。

無料体験のアクセスポイントを変更したい

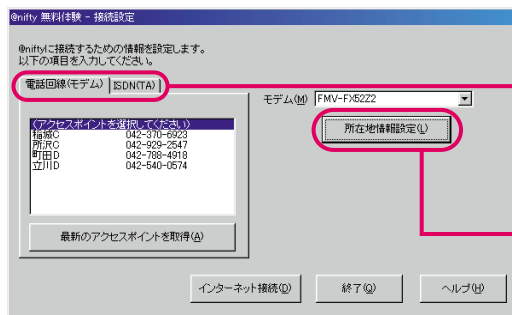
以下の手順に従って操作します。

- 1 「スタート」ボタン 「プログラム」 「インターネット(@nifty) 無料体験」 「通信設定」の順にクリックします。



(これ以降の画面は実際と異なる場合があります)

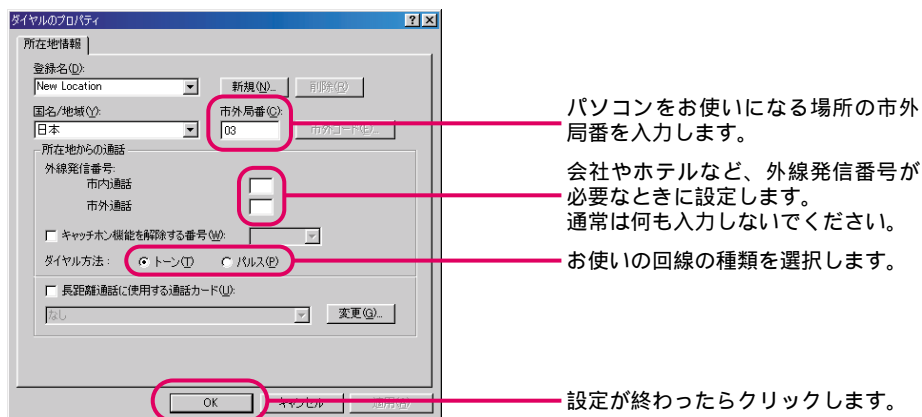
- 2 「お使いの電話回線を選択し、」 「所在地情報設定」をクリックします。



1 通信方法をクリックします。
アナログ回線、携帯電話、PHSのときは「電話回線(モデム)」を、ISDN回線のときは「ISDN(TA)」をクリックします。

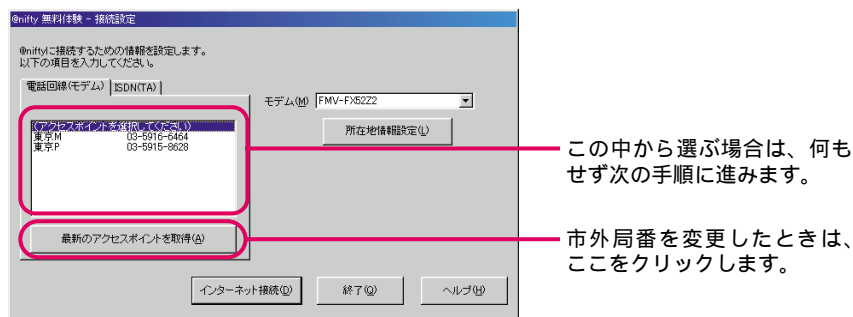
2 ここをクリックします。

3 設定内容を確認し、「OK」をクリックします。



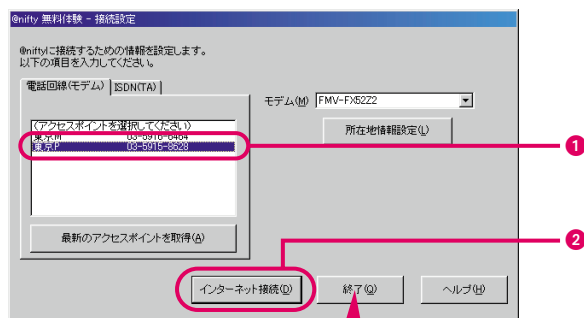
4 市外局番を変更した場合は、「最新のアクセスポイントを取得」をクリックします。

受付センターに接続し、入力した市外局番に近い地域のアクセスポイントを表示します。



5 ① 最寄りの地域にあるアクセスポイントをクリックし、② 「インターネット接続」をクリックします。

しばらくすると、インターネット (@nifty) に接続します。



今すぐインターネットに接続しない場合は、「終了」をクリックします。

第 5 章

オンラインユーザー登録をしよう

このパソコンでユーザー登録する方法を説明します。

フリーダイヤルで登録でき、ご希望の方は @nifty への入会手続きも行えます。

1. オンラインユーザー登録とは 60
2. ユーザー登録をする 62

1

オンラインユーザー登録とは

弊社からよりよいサービスを提供させていただくため、ユーザー登録していただくことをお勧めします。

ユーザー登録には、オンライン、インターネット、FAX、ハガキの4つの方法があります。いずれか1つの方法で登録を行ってください。

ここでは、「オンラインユーザー登録」の方法を説明します。フリーダイヤルで登録でき、ご希望の方は@niftyへの入会手続きも同時に行えます。

POINT

ハガキまたはFAXで行う場合

保証書に同封のユーザー登録カードをお使いください。

ユーザー登録とAzbyClub（アズビィクラブ）

ユーザー登録を行うと、インターネットによるFMVユーザー専用ホームページ「AzbyClub」（アズビィクラブ）の会員に無料で登録できます。

AzbyClubには、次のようなサービスがあります。

POINT

@niftyへの入会をお勧めします

@niftyの会員になると、AzbyClubのサービスをさらに便利にお使いになれます。

各種サポート情報が見られます

お客様の登録機種に関する最新情報や、パソコン操作のQ&Aなど、インターネットを使っていち早く情報をお届けします。

ソフトウェアのバージョンアップサービスが受けられます

FMVシリーズ専用ソフトウェアの最新版をホームページから手に入れることができます。

イベントやお知らせなど役に立つ情報をお届けします

富士通パソコンのイベント情報や、キャンペーン情報などをお届けします。

@nifty について

@nifty は有料のサービスです

@nifty では次の2つの使用料が必要です。ご確認ください。

加入料

@nifty への入会手続き時に必要な料金です（1,000円）。
入会手続きが終了すると請求されます。

利用料金

インターネットへの接続使用料です（基本料金・超過料金）。コースにより異なりますが、本書の手順に従い、2001年3月31日までに入会すると、入会月を含む3ヶ月（登録完了日から翌々月末まで）は無料になります。ただし、アクセスポイントまでの電話料金および、各種有料サービスのご利用料金は、お客さまのご負担となります。料金体系やサービス内容については添付の『@nifty入会マニュアル』をご覧ください。（2000年5月13日現在）

POINT

法人会員の入会をご希望の方は

本書の手順では法人会員として入会できません。ご希望の方は、@nifty サービスセンターへ資料をご請求ください。
問い合わせ方法については、『インターネットガイド』の「@nifty へのお問い合わせ」をご覧ください。

2

ユーザー登録をする

必要なものをそろえる

次のものを準備してください。

保証書

型名や製品番号などを確認するときに必要になります。

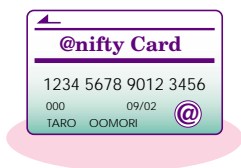


筆記用具

作業の途中で、登録情報が表示されます。重要な情報ですので、必ず控えをとるようにしてください。

クレジットカード (@nifty に入会する場合)

@nifty に入会する場合は次のいずれかのクレジットカードが必要です。



JCB	DC
VISA	ミリオン
UC	CF(JCB/VISA/マスター提携のみ)
アメリカン・エクスプレス	ダイナース
NICOS	JACCS
国内信販	オリコ
セゾン	LIFE
アプラス	マスターカード
BANK CARD	OMC
イオン	
アット・ニフティカード	
(オリコ/JCB/DC/UC/NICOS/《セゾン》/VISA)	

POINT

クレジットカードをお持ちでない方は

クレジットカードをお持ちでない方は「アット・ニフティカードレス会員」の資料を @nifty サービスセンターにご請求いただき、郵送にてお申し込みください。
問い合わせ方法については、『インターネットガイド』の「@nifty へのお問い合わせ」をご覧ください。

重要

パソコンでの文字入力や画面操作に慣れていない方は

作業の途中で、パソコンに名前や住所などを入力します。初めてパソコンをご購入された方は、まず最初に文字入力や、Windows の操作を練習することをお勧めします。
「あなたに合った FMV の始めかた」(●▶ P.74)

ユーザー登録をする

POINT

作業の途中で「FMV オンラインユーザー登録」ダイアログボックスが表示されたら

その手順をもう一度確認し、「OK」をクリックしてください。

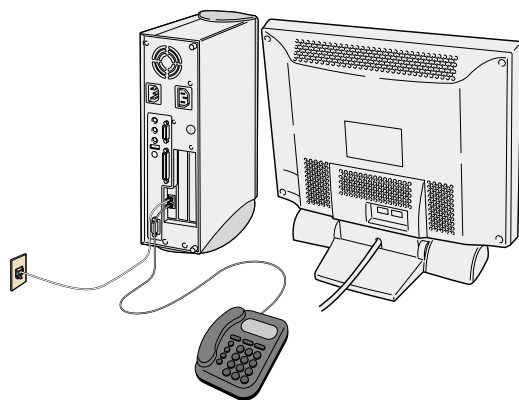
1 パソコンと電話回線は、しっかり接続されていますか？

詳しくは、「電話線を接続する」(●▶ P.18)をご覧ください。

ISDN回線をお使いの方は、お使いのTA(ターミナルアダプタ)を接続してください。接続や設定などについては、TAのマニュアルをご覧ください。

携帯電話やPHSをお使いの方は、お使いの携帯電話またはPHS、および接続するための周辺機器のマニュアルをご覧になり、接続と設定を行ってください。弊社の携帯電話 / PHS 接続用 USB ケーブルをお使いになる場合は、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「携帯電話やPHSを接続する」をご覧ください。

なおインターネット無料体験では、PHSの64Kモードはお使いになれません。

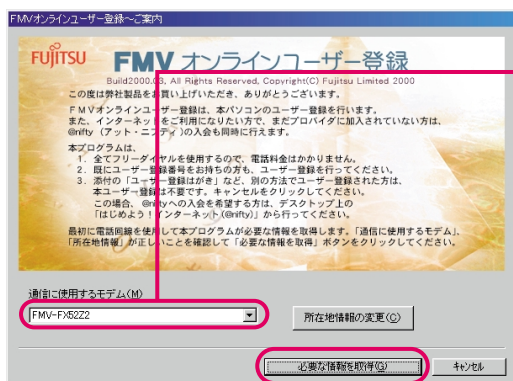


2 デスクトップの (FMV オンラインユーザー登録) をクリックします。



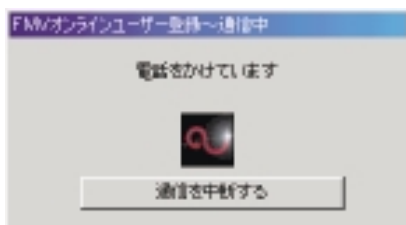
(これ以降の画面は機種や状況により異なる場合があります)

3 「必要な情報を取得」をクリックします。



ISDN回線、携帯電話、またはPHSをお使いの方は、▼をクリックし、お使いのTA（ターミナルアダプタ）または接続するための周辺機器に応じたモデムを選択してください。

必要な情報を取得(G)



POINT

「ダイヤルに失敗しました」と表示されたときは

「うまく接続できないときは」(●▶ P.72)をご覧ください。

弊社の携帯電話 / PHS 接続用 USB ケーブルをお使いになる場合は

FMV オンラインユーザー登録では、PHSの64Kモードはお使いになれません。次のモデムは選択しないでください。

- ・「Fujitsu SOFT USB PHS-DoCoMo64K-Doccimo」
- ・「Fujitsu SOFT USB PHS-DoCoMo64K」

4 各見出しの表示内容を確認し、「次へ」をクリックします。

タブ(見出し)をクリックして、それぞれの内容を確認してください。

オンラインユーザー登録について
表示内容を確認してください。
[AzbyClub(アズビクラブ)会員規約] [注意事項]も同様にクリックして内容を確認してください。
すべてお読みいただかないと「次へ」は進めません。

1 「AzbyClub(アズビクラブ)会員規約」「注意事項」をクリックし、それぞれ表示内容を確認します。

これ以降の画面では、ここに操作についての説明が表示されます。本書とあわせてご覧ください。

2 「次へ」をクリックします。

(この画面は変更されることがあります)

5 必要な項目を入力し、「次へ」をクリックします。

各項目に必要な事項を入力してください。
(入力する項目をクリックしてカーソルを表示させると、入力可能となります。)

氏名 フリガナ(D) : 姓 [フジツブ] 名 [シロウ]
漢字(A) : 姓 富士通 名 庆高
ローマ字(E) : 姓 FUJITSU 名 TAROU

生年月日(B) : 西暦 [970] 年 [11] 月 [6] 日
性別 : 男性(M) 女性(F)

保証書記載の製品型名(I) : FMVXXXXXXXX
保証書記載の製品製造番号(S) : XXXXXXXX
ユーザー登録番号(U) :
保証開始日 : 2000年XX月XX日

保証書記載の製品型名 (必ず記入してください)
パソコン本体の保証書をご覧になり、表示されている製品型名が保証書の内容とあっているか確認してください。
表示されていない場合は、直接入力してください。
ディスプレイの型名(FWV-DP...)などを誤って入力しないようご注意ください。

1 「氏名」を入力します。
「ローマ字」は自動入力されます。
変更したい場合のみ入力し直してください。

2 「生年月日」「性別」を入力します。
「性別」は、「男性」または「女性」をクリックして にします。

3 保証書に記載されている「型名」「製造番号」が表示されているかを確認してください。

4 「次へ」をクリックします。

型名 製造番号

他の富士通製品ですでにユーザー登録している場合は、登録後に送付されたハガキに記載されている「ユーザー登録番号」を入力してください。

POINT

ユーザー登録番号に関するメッセージが表示された場合は

「このユーザー登録番号は無効です」という内容のダイアログボックスが表示されたら、「ユーザー登録番号」を空欄にして「次へ」をクリックし、次の手順へ進んでください。

6 必要な項目を入力します。

- 1 「自宅」をクリックします。
- 2 「郵便番号」を入力します。
郵便番号は7桁すべて入力してください。

「住所検索」をクリックすると、入力した郵便番号から住所を探すことができます。
次の手順7では、表示された住所の追加、修正したい部分のみ入力してください。

7 必要な項目を入力し、「次へ」をクリックします。

- 1 「都道府県名」の▼をクリックし、ご自宅の都道府県名をクリックします。
- 2 「市区郡」を入力します。
- 3 住所の続きを入力します。
ビルやマンションの名前、部屋番号まで入力してください。
- 4 電話番号を入力します。
「電話番号（緊急連絡先）」には、確実に連絡のつく電話番号を入力してください。
- 5 「次へ」をクリックします。

POINT

会社でFMVを購入された場合は

手順6の①で「会社/団体」をクリックし、手順7で「会社/団体名」「所属」も入力してください。
ただし、「会社/団体」の住所では@niftyには入会できません。
法人会員の入会をご希望の方は、「@niftyについて」のPOINT「法人会員の入会をご希望の方は」(●▶ P.61)をご覧ください。

10 必要な項目を入力します。

FMVオンラインユーザー登録～@nifty入会情報入力

各項目に必要な情報を入力してください。

接続設定

接続名 (I) @nifty

電話回線(モデム) ISDN(TA)

アクセスポイントを選択してください

料金コース (C)

30時間コース

接続名 (必ず記入してください)
@niftyへの接続アイコンにつける名前です。
あなたが分かりやすいように変更してもかまいません。

メールアドレス (M)

第1希望 xxxxxx@nifty.com

第2希望 xxxx.xx@nifty.com

第3希望 xx.xxxx@nifty.com

クレジットカード情報

カード種別 (C) VISA

カード番号 (B) 1234-5678-9012-3456

有効期限 (D) 01 月 / 01 年

<戻る(B)> 次へ>(N) キャンセル

- 1 通信方法をクリックします。
アナログ回線、携帯電話、PHSのときは「電話回線(モデム)」を、ISDN回線のときは「ISDN(TA)」をクリックします。
- 2 アクセスポイントをクリックします。
現在の所在地と同じ市外局番、または最寄りの地域にある電話番号(アクセスポイント)を選びます。
- 3 「料金コース」の▼をクリックし、料金コースをクリックします。

11 必要な項目を入力し、「次へ」をクリックします。

FMVオンラインユーザー登録～@nifty入会情報入力

各項目に必要な情報を入力してください。

接続設定

接続名 (I) @nifty

電話回線(モデム) ISDN(TA)

アクセスポイント一覧 (L)

料金コース (C)

30時間コース

接続名 (必ず記入してください)
@niftyへの接続アイコンにつける名前です。
あなたが分かりやすいように変更してもかまいません。

メールアドレス (M)

第1希望 xxxxxx@nifty.com

第2希望 xxxx.xx@nifty.com

第3希望 xx.xxxx@nifty.com

クレジットカード情報

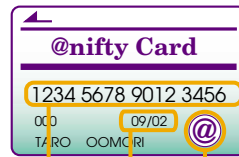
カード種別 (C) VISA

カード番号 (B) 1234-5678-9012-3456

有効期限 (D) 01 月 / 01 年

<戻る(B)> 次へ>(N) キャンセル

- 1 希望するメールアドレスを入力します。
- 2 クレジットカード情報を入力します。
- 3 「次へ」をクリックします。



カード種類
有効期限(月/年)
カード番号

POINT

入力が間違っていると

「FMV オンラインユーザー登録」ダイアログボックスが表示されます。メッセージを確認し、「OK」をクリックして入力し直してください。

@nifty 用の氏名入力画面が表示されたら

クレジットカードご契約時と同じ氏名を入力し、「次へ」をクリックしてください。

12 各見出しの表示内容を確認し、「送信」をクリックします。

1 表示内容を確認し、「入力情報を確認しました」をクリックして☑にします。

2 「@nifty入会申込情報」をクリックし、表示内容を確認したあと、「入力情報を確認しました」をクリックして☑にします。

3 「送信」をクリックします。

FMVオンラインユーザー登録～入力情報確認

入力情報が正しいか、確認してください。
訂正する場合は、戻るボタンをクリックして入力し直してください。
【入力情報確認】しました】にチェックが付いている場合、入力情報を送信できません。

FMVオンラインユーザー登録送信情報 | @nifty入会申込情報

入力情報を確認しました(○)

以下の内容で「ユーザー登録」をしていただく、AzbyClub会員規約に基づくサービスを提供させていただきます。また、ご登録いただいた情報をもとに富士通または富士通の子会社・関連会社が行う、パソコン等に関するサポートサービス、新製品の紹介などをお送りさせていただきます場合があります。

なお、アカウントなどを送信する際に、必要な情報を事前に確認することがあります。この場合は、AzbyClubの情報をお手数で変更を行ってください。

1. 各種サポートサービスや講習会などのご案内が不要の場合。
2. ユーザー登録後、登録していただいた情報に変更があった場合。

●FMVオンラインユーザー登録情報

氏名	フリガナ	フリガ	タロウ
氏名	漢字	フリガ	太郎
生年月日		西暦	1978年11月08日
性別			男性
製品名		フリガ	XXXXXX
製品製造番号			XXXXXX
記入住所			自宅
郵便番号			211-0041

<戻る(○) 送信(○) >

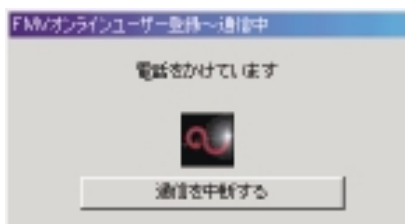
POINT

@nifty に入会しない場合は

「FMV オンラインユーザー登録送信情報」のみ表示されます。

13 情報を送信します。

フリーダイヤルで電話をかけて、登録しています。しばらくお待ちください。



POINT

「ダイヤルに失敗しました」と表示されたときは

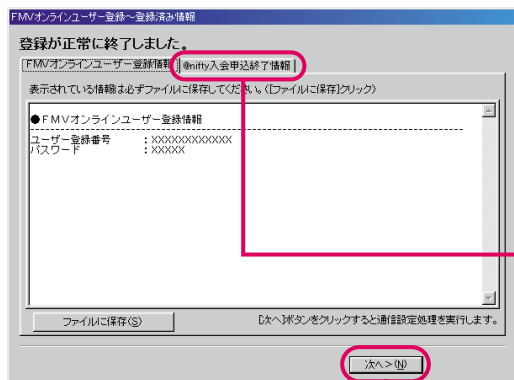
「うまく接続できないときは」(●▶ P.72)をご覧ください。

希望のメールアドレスが取れなかった場合は

- ・「希望のメールアドレスが取れなかった」という内容のダイアログボックスが表示されたら、「OK」をクリックし、次の手順へ進んでください。
- ・別のメールアドレスを申し込むには、手順 17 (●▶ P.71) から @nifty のホームページを表示します。詳しくは手順 17 の POINT をご覧ください。

14 登録された情報を確認します。

ここで表示される内容は大切な情報ですので、必ず紙に書き写してください。



- 1 表示内容を確認します。
表示された内容を必ず控えておいてください。

ユーザー登録番号

パスワード

- 2 「@nifty入会申込終了情報」をクリックし、表示内容を確認します。
表示された内容を、『インターネットガイド』の記入欄に必ず控えておいてください。

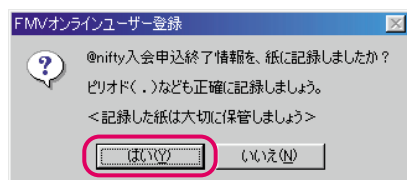
- 3 表示内容を紙に書き写したあと、「次へ」をクリックします。

POINT

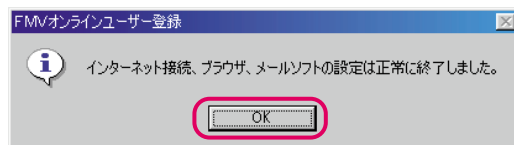
@nifty に入会しない場合は

「FMV オンラインユーザー登録情報」のみ表示されます。情報を書き写し、「次へ」をクリックしたあと、手順 17 (●▶ P.71) に進みます。

15 「はい」をクリックします。



16 「OK」をクリックします。



17 「完了」をクリックします。



POINT

希望のメールアドレスが取れなかった場合は

- ・手順17で「希望のメールアドレスが取れなかった場合はこちら」ボタンが表示されますので、これをクリックします。
- ・「ダイアルアップの接続」ダイアログボックスが表示されたら、『インターネットガイド』の「希望するメールアドレスが取れなかったときは」の手順2以降をご覧ください、改めて@niftyのホームページから別のメールアドレスを申し込んでください。

以上で手続きは終了です。

後ほど、弊社からユーザー登録番号と登録内容が送付されます。

@niftyへの入会を申し込まれた方には、約2週間ほどで「@nifty（アット・ニフティ）ご登録完了通知書」と、@niftyについての資料が送付されます。

重要

「@nifty（アット・ニフティ）ご登録完了通知書」が届いたら、パスワードの発効日をご確認ください

パスワードには、入会手続きのときの「仮パスワード」と、@nifty（アット・ニフティ）ご登録完了通知書に記載されている「正式パスワード」があります。正式パスワードへの移行日は、通知書の「正式パスワード発効日（切替日）」をご確認ください。発効日以降に仮パスワードを入力しても、@niftyに接続することはできません。

パスワードは、定期的に変更するなどして、他人に知られないよう大切にお取り扱いください。パスワードの変更方法は、後日送付される資料をご覧ください。

POINT

@nifty に入会された方は

『インターネットガイド』では、@niftyに入会された方向けにインターネットの便利な使いかたを紹介しています。あわせてご覧ください。

うまく接続できないときは



(これは表示されるメッセージの一例です)

このようなメッセージが表示される場合は、「OK」をクリックし、「FMV オンラインユーザー登録」を終了してから、接続、設定などを確認してください。

オンラインユーザー登録を終了する

- 1 「キャンセル」をクリックします。
「FMVオンラインユーザー登録は、まだ完了していません。終了しますか?」というメッセージが表示されます。
- 2 「はい」をクリックします。
オンラインユーザー登録が終了します。

接続、設定を確認する

次の ~ の順に確認してください。

パソコンと電話線が正しく接続されていない

「電話線を接続する」(●▶ P.20) をご覧になり、正しく接続されているか確認してください。ISDN回線をお使いの方は、TA(ターミナルアダプタ)のマニュアルをご覧になり、正しく接続、設定されているか確認してください。

回線が混雑している

しばらくしてから、もう一度ユーザー登録をやり直してください。
「ユーザー登録をする」(●▶ P.63)

ダイヤルの設定が間違っている

『インターネットガイド』の「Q 引越越したので市外局番などを変更したい」をご覧になり、ダイヤルの設定を確認してください。

第 6 章

FMV を使いこなす

FMV を使いこなすうえでの基本的な操作方を説明しています。

6

1. あなたに合った FMV の始めかた	74
2. 画面で見るマニュアルの始めかた / 終わりかた ...	77
3. FMV の画面を見てみよう	80
4. 各部の名称と働き	86
5. 電源を入れる / 切る	92
6. スクロール機能を使う	96
7. フロッピーディスクを使う	99
8. CD / DVD を使う	103
9. 音量を調節する	110
10. ヘッドセットを使う	113
11. スタンバイ (省電力) 機能を使う	115
12. 周辺機器を使う前に	120

1

あなたに合ったFMVの始めかた

FMVでは、お客様の目的に合わせていろいろなことができます。ここでは、あなたの利用シーンに合わせたマニュアルを紹介します。

画面で見るマニュアルの使いかたについては、「画面で見るマニュアルの始めかた / 終わりかた」(●▶ P.77) をご覧ください。

パソコンを初歩から学びたい

画面で見るマニュアル

わかる！パソコン入門



Windows の操作方法や、文字入力の練習など、初めての方にピッタリのマニュアルです。

画面で見るマニュアル

用語集

調べたい用語の意味が、すぐに分かります。

紙のマニュアル

取扱説明書(本書)

このパソコンの基本的な操作方を説明しています。

紙のマニュアル

パソコン操作クイックガイド

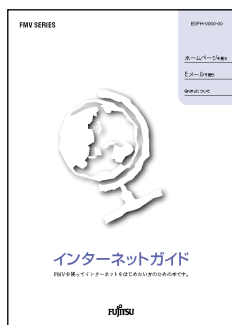


基本操作(『わかる！パソコン入門』の内容)をまとめたシートです。いつでもお手もとに置いてご覧ください。

インターネットを楽しみたい

紙のマニュアル

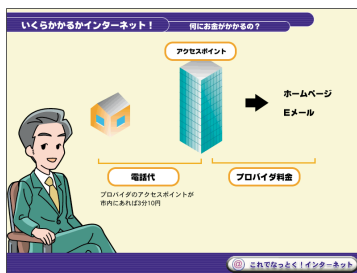
インターネットガイド



@nifty に入会して、インターネットを使いこなしたい人のための本です。インターネットに関するトラブルのQ&A も載っています。

画面で見るマニュアル

これでなっとく！インターネット



インターネットはやりたいけれど、詳しいことは知らないから不安...という方は、こちらをご覧ください。

トラブル時には？

紙のマニュアル

トラブル解決 Q&A



パソコンを使っていて困ったときの解決方法、パソコンをふりだしに戻す方法などを説明しています。

画面で見るマニュアル

Q&A



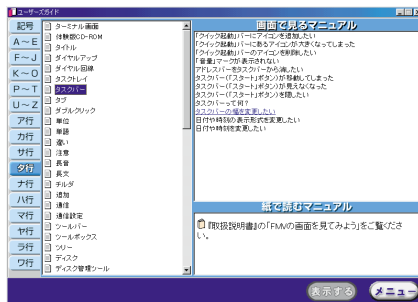
パソコンを使っていて困ったことや疑問に思うことを、Q&A形式で回答します。

どのマニュアルを見たらいいかわからない

知りたいことがあるけれど、どのマニュアルを見たらいいのかわからない、そんなときのために、マニュアルを探すための索引が用意されています。

画面で見るマニュアル

マニュアル索引



左の欄で知りたい項目をクリックすると、右の欄にその言葉に関するマニュアルの項目が「画面で見るマニュアル」と「紙で読むマニュアル」に分かれて表示されます。

「画面で見るマニュアル」の欄で知りたい項目をクリックして「表示する」をクリックすると、知りたい項目を説明している画面で見るマニュアルが表示されます。

「紙で読むマニュアル」の欄には、参照先の紙で読むマニュアルが表示されます。

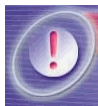
画面で見るマニュアルは、快適なパソコン生活をサポートする親切なマニュアルです。ここでは、画面で見るマニュアルの内容、始めかた、終わりかたを説明します。利用シーンに合わせて、ご活用ください。

これが画面で見るマニュアルです

パソコン入門やインターネットの基礎知識、豊富なアプリケーションの活用法、ハードウェアの増設方法まで、パソコンの画面上でわかりやすく解説しています。始めかたについては次のページをご覧ください。

『ユーザーズガイド』

タイトルをクリックすると、各マニュアルを始めることができます。



わかる! パソコン入門

パソコンは初めてという方のために、パソコン操作の基本をわかりやすく解説しています。



これでなっとく! インターネット

インターネットって、いくらお金がかかる? 何が便利? そんな疑問にお答えします。



楽しさ広がる FMV

FMVの便利な使いかた、活用方法など、やりたいことを選んで、すぐ操作できます。



アプリケーション一覧

FMVに入っているアプリケーションを一覧で紹介します。



ハードウェアガイド

内蔵周辺機器の増設やBIOS セットアップなど、ハードウェア情報をPDF形式でご覧になれます。



Q & A

パソコンを使っていて困ったこと、疑問に思ったことを手早く調べることができます。



用語集


パソコンは初めて、という方のための用語集です。難しい用語もやさしく説明しています。



マニュアル索引

知りたいことが、どのマニュアルに載っているのかを調べることができます。

始めかた

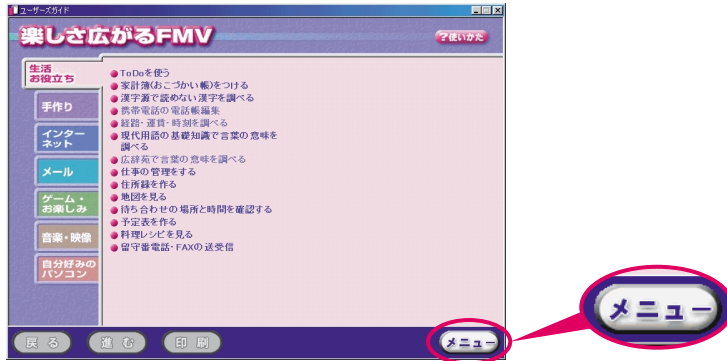
- 1 デスクトップの  (ユーザーズガイド) をクリックします。
しばらくすると、最初の画面が表示されます。ご覧になりたい項目をクリックしてください。



(画面は機種や状況により異なる場合があります)

終わりかた

- 1 各項目の「メニュー」をクリックします。
しばらくすると、『ユーザーズガイド』の最初の画面が表示されます。



POINT

PDFマニュアルの終わりかた

PDF マニュアルが表示されている場合は、ウィンドウの右上の **X** をクリックします。

- 2 「終了」をクリックします。
画面が閉じて終了します。



3

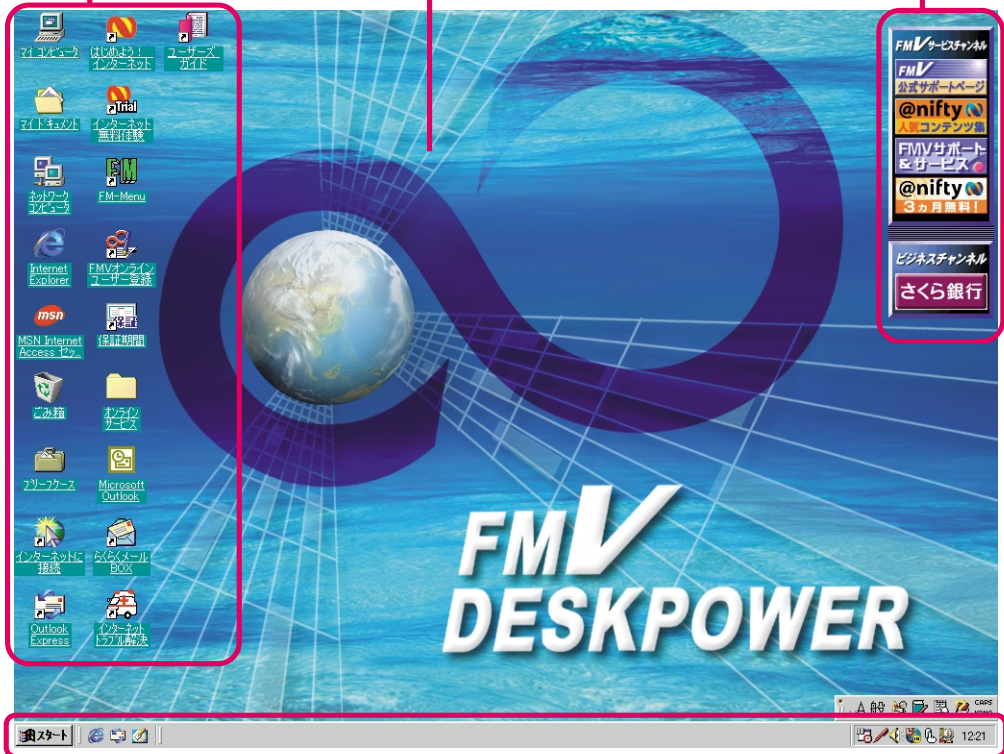
FMV の画面を見てみよう

パソコンの画面全体を「デスクトップ」といいます。

デスクトップアイコン ●▶ P.81

壁紙 ●▶ P.84

FMV サービスチャンネル/
ビジネスチャンネル ●▶ P.85



タスクバー ●▶ P.82

デスクトップアイコン

クリックすると、パソコンの中身を表示したり、アプリケーションを起動したりします。ご購入時は、あらかじめ次のようなアイコンが登録されています。



マイコンピュータ

パソコンの中身を表示します。



マイドキュメント

作成した文書や絵などのデータを保存するフォルダです。ここに保存されたデータは、Cドライブの「My Documents」フォルダに保存するように設定されています。



ネットワークコンピュータ

複数のコンピュータを接続している場合に使用します。



Internet Explorer

インターネットに接続し、ホームページを表示します。



MSN Internet Access セットアップ

Microsoft Network への加入申し込み、接続設定が行えます。



ごみ箱

データを削除するとここに入れます。



ブリーフケース

他のコンピュータに移動したいファイルなどを整理して保存しておくためのフォルダです。



インターネットに接続

インターネットの接続設定を行います。



Outlook Express

メールソフトです。



はじめよう！インターネット

@nifty への入会手続き、接続設定が行えます。

▶▶ 『インターネットガイド』



インターネット無料体験

インターネットに加入する前に5時間無料で体験できます。

「すぐにインターネットを楽しむ」

(▶▶ P.45)



FM-Menu

アプリケーションを簡単に起動するメニューです。



FMV オンラインユーザー登録

ユーザー登録と@niftyへの入会手続きができます。

「オンラインユーザー登録をしよう」

(▶▶ P.59)



保証期間

お使いのパソコンの保証開始日を表示します。



オンラインサービス

インターネットの加入申し込みソフト集です。



Microsoft Outlook

スケジュール管理ソフトです。



らくらくメールBOX

メールソフトです。

▶▶ 『インターネットガイド』



インターネットトラブル解決

インターネットにつながらないというようなときに、解決方法を見つけられます。



ユーザーズガイド

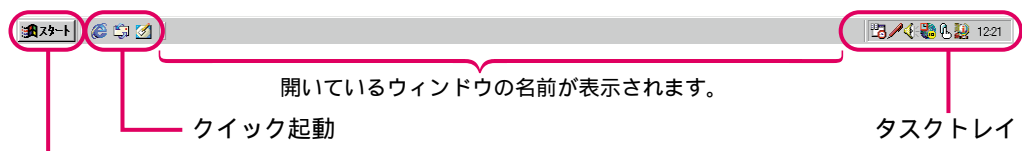
画面で見るマニュアルを表示させます。

「これが画面で見るマニュアルです」

(▶▶ P.77)

タスクバー

ウィンドウを開くと、ここにウィンドウの名前が表示されます。
ウィンドウを小さくして、しまっておくこともできます。






「スタート」ボタン
クリックすると、アプリケーションを起動したり、
Windowsの機能を使うメニューが表示されます。

クイック起動

よく使うアプリケーションが登録されています。クリックするとアプリケーションが起動します。

新しくアプリケーションを登録することもできます。

クイック起動に表示されるアイコン（ご購入時）

-  Internet Explorer ブラウザの起動
インターネットに接続し、ホームページを表示します。
-  Outlook Express の起動
メールソフトを起動します。
-  デスクトップの表示
デスクトップにあるウィンドウをすべてタスクバーにしまいます（最小化します）。

タスクトレイ

電源が入っている間中、常に使うアプリケーションが登録されています。時間もここに表示されます。

タスクトレイに表示されるアイコン（ご購入時）

アイコンの数や種類、並び順は機種・モデルによって異なります。



タスク スケジューラ

登録したアプリケーションを定期的に起動できます。



日本語入力

日本語入力のオンとオフを切り替えます。オンのときに、日本語を入力できます。



音量

音量を調節します。
「音量を調節する」(●▶ P.110)



インターネット料金表示

インターネットへの接続時間や料金などを表示します。

●▶ 『インターネットガイド』



インターネット番号

インターネット番号で簡単にホームページを表示します。

●▶ 『インターネットガイド』



ワンタッチボタン設定

ワンタッチボタンの設定をします。

●▶ 『ユーザーズガイド』の「アプリケーション一覧」

14:54

時計

現在時刻が表示されます。マウスポインタを合わせると日付を表示します。

POINT

タスクトレイのアプリケーションを終了する場合

アイコンをクリックまたは右クリックするとメニューが表示されます。「終了」や「閉じる」などのメニューがある場合はクリックしてください。ない場合は、アプリケーションのマニュアルやヘルプなどを確認してください（終了できないアプリケーションもあります）。

壁紙

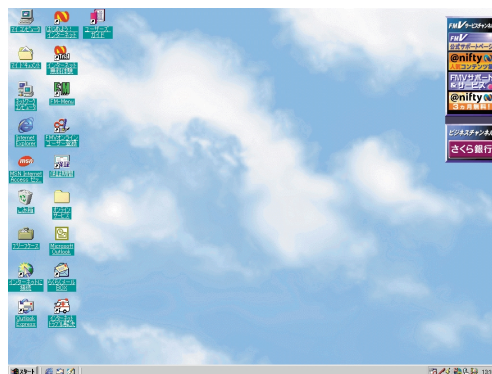
デスクトップの背景の絵を壁紙といいます。壁紙は、絵や写真などの画像ファイルを使って、自由に変更できます。

変更のしかたについては、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。

ご購入時の壁紙



他に用意されている壁紙(ここで紹介しているのは一例です)



スクリーンセーバー

スクリーンセーバーは、パソコンをしばらく操作しないと起動するアプリケーションです。ディスプレイに画面の文字や絵が焼き付くのを防ぎます。

マウスを動かしたり、キーボードのキーを押すと、元の画面に戻ります。

スクリーンセーバーの種類や、起動までの時間は自由に設定できます。

設定のしかたについては、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。



ご購入時のスクリーンセーバー



FMV サービスチャンネル / ビジネスチャンネル

クリックすると、お役立ちホームページや富士通のサポート情報のご案内を表示します。



FMV 公式サポートページ

富士通パソコンホームページ「FM WORLD」とFMVユーザー専用ホームページ「AzbyClub」のご案内を表示します。

@nifty 人気コンテンツ集

インターネットプロバイダ「@nifty」が提供するサービスのご案内を表示します。

FMV サポート & サービス

富士通のサポート窓口やサービス制度のご案内を表示します。

@nifty 3ヵ月無料

インターネットプロバイダ「@nifty」のご案内を表示します。

さくら銀行

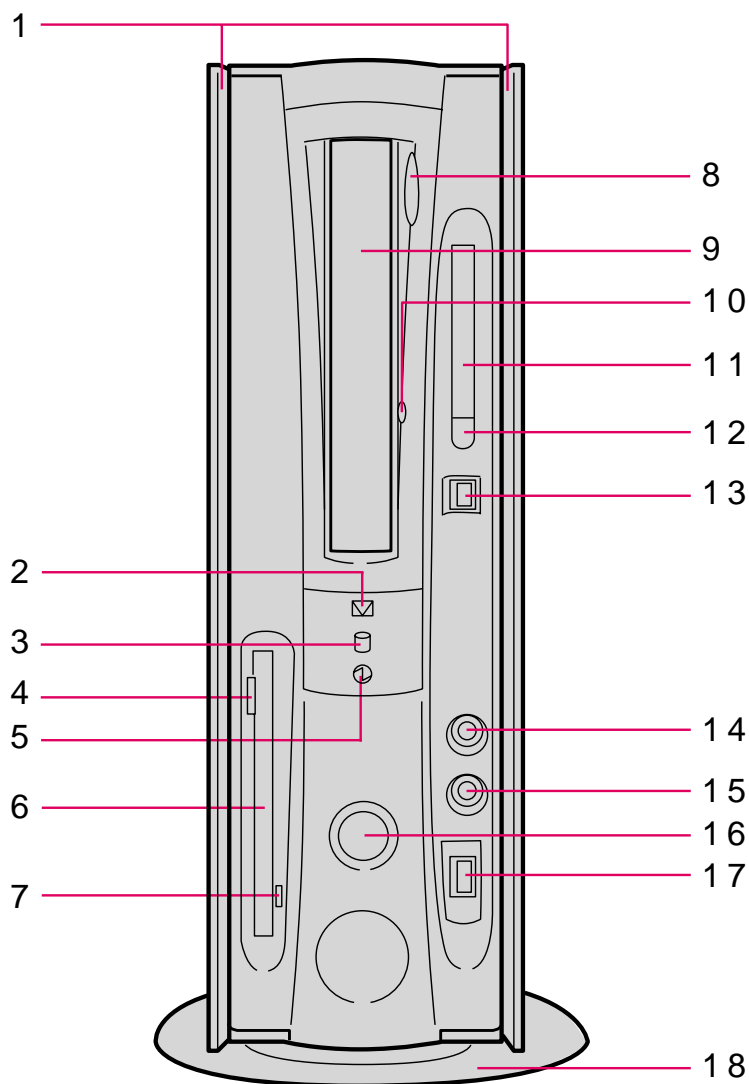
インターネットに接続し、さくら銀行のホームページを表示します。

4

各部の名称と働き

ここでは、パソコン本体前面、背面、キーボードの各部の名称と働きを説明します。

パソコン本体前面



1 フラップ

フロッピーディスクやPCカードをセットするときや、デジタルビデオカメラ、ヘッドセット、USB 機器、MD レコーダーなどを接続するときに開きます。これらをお使いのときは、開いた状態のままにしてください。

2 メール着信ランプ

ワンタッチボタン設定と連携してEメールを受信した際に点滅します（省電力機能をAPMモードに変更すると無効になります）。

3 ハードディスクアクセス表示ランプ

ハードディスクのデータを読み書きしているときに点灯します。

4 フロッピーディスク取り出しボタン

フロッピーディスクを取り出すときに押します。

5 電源ランプ

パソコン本体に電源が入っているときに点灯します。

6 フロッピーディスクドライブ

フロッピーディスクをセットし、データを読み書きします。

7 フロッピーディスクアクセス表示ランプ

フロッピーディスクのデータを読み書きしているときに点灯します。

8 EJECT ボタン

CD-R/RWドライブやDVD-ROMドライブに、ディスクをセットする、または取り出すときに押します。パソコン本体の電源が入っているときに使えます。

9 CD-R/RW ドライブ (C4/80L、C4/73L) / DVD-ROMドライブ (C4/66L)

CD-R/RWドライブでは、CD-ROMのデータやプログラムを読み出したり、音楽CDを再生したりします。また、CD-RやCD-RWにデータを書き込んだりします。

DVD-ROMドライブでは、CD-ROMやDVD-ROMのデータを読み出したり、音楽CDを再生したりします。

10 BUSY ランプ

CD-ROMやDVD-ROMからデータを読み込んでいるときやCD-R/RWにデータを書き込んでいるとき、音楽CDを再生しているときに点滅します。

11 PC カードスロット

別売のPCカードをセットするためのスロットです。

12 PC カード取り出しボタン

PCカードを取り出すときに押します。

13 IEEE1394 (DV) 端子

デジタルビデオカメラ (DV) と接続されるDVケーブルを接続します。

14 マイク端子

添付のヘッドセットのマイクプラグを接続します。

15 ヘッドホン端子 / 光デジタルオーディオ出力端子

添付のヘッドセットのヘッドホンプラグまたは市販のヘッドホン、市販の光デジタルオーディオケーブルを接続します。

16 電源スイッチ

パソコン本体の電源を入れるときと、切るときに押します。

17 USB コネクタ

USB 機器を接続します。

18 フット

このパソコンをお使いになるときに取り付ける台座です。縦置き時には転倒防止となります。パソコン本体の通風孔(パソコン本体内部の熱を逃がすための開孔部)は、ふさがないようにご注意ください。



注意

聴力障害



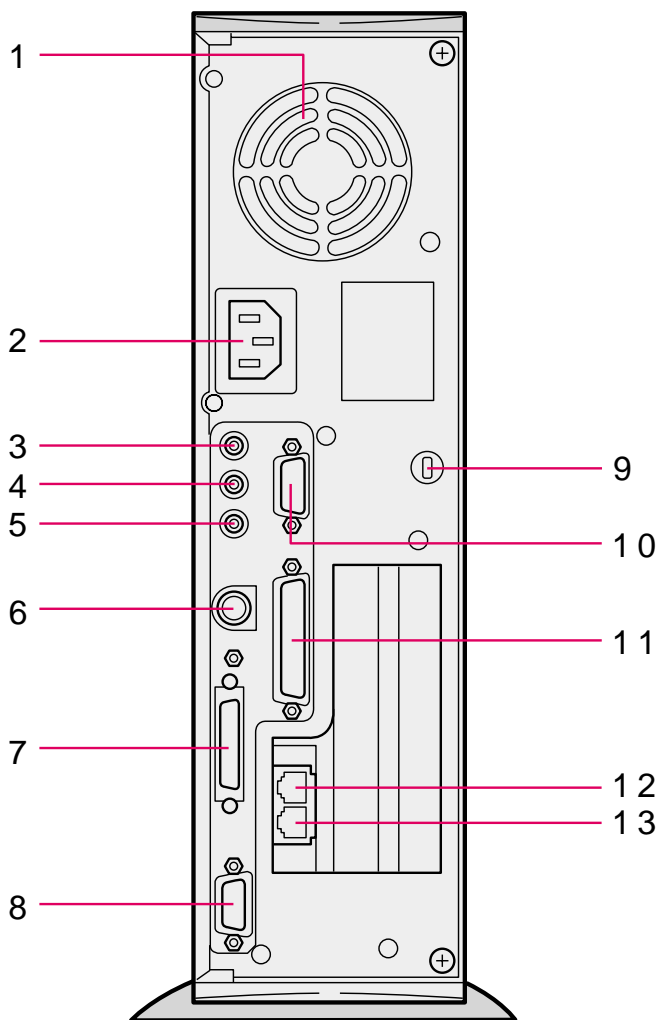
ヘッドホンをお使いになるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間お使いになると、聴力に悪い影響を与える原因とすることがあります。

聴力障害



ヘッドホンをしたままパソコン本体の電源を入れたり切ったりしないでください。刺激音により聴力に悪い影響を与える原因とすることがあります。

パソコン本体背面



- 1 通風孔
パソコン本体内部の熱を逃がすための開孔部です。ふさがないように、ご注意ください。
- 2 インレット
パソコン本体の電源ケーブルを接続します。
- 3 SPK OUT 端子
このパソコンでは、通常は使いません。
- 4 LINE OUT 端子
オーディオ機器などの音声入力端子を接続します。
- 5 LINE IN 端子
オーディオ機器などの音声出力端子を接続します。
- 6 キーボードコネクタ
別売のPS/2キーボードを接続します。通常は使いません。PS/2マウスはお使いになれません。
- 7 付属液晶ディスプレイ専用コネクタ
添付のデジタル液晶ディスプレイのケーブルを接続します。
- 8 ディスプレイコネクタ
アナログRGBインターフェースのディスプレイケーブルを接続します。
- 9 盗難防止用ロック
盗難防止用ケーブルを接続することができます。
Kensington社製のマイクロサーバーセキュリティシステムに対応しています。
商品名：マイクロサーバー（セキュリティワイヤー）
商品番号：0522010
（富士通コワーコ株式会社取り扱い品 お問い合わせ：03-3342-5375）
- 10 シリアルコネクタ（COM1）
デジタルカメラ、ターミナルアダプタなどの、RS-232C規格に対応した機器のケーブルを接続します。D-SUB9ピンのケーブルがお使いになれます。シリアルポートともいいます。
- 11 パラレルコネクタ
プリンタやスキャナなどのケーブルを接続します。パラレルポートともいいます。
- 12 LINE 端子
電話回線とつながるモジュラーケーブルを接続します。
- 13 PHONE 端子
電話機とつながるモジュラーケーブルを接続します。

POINT

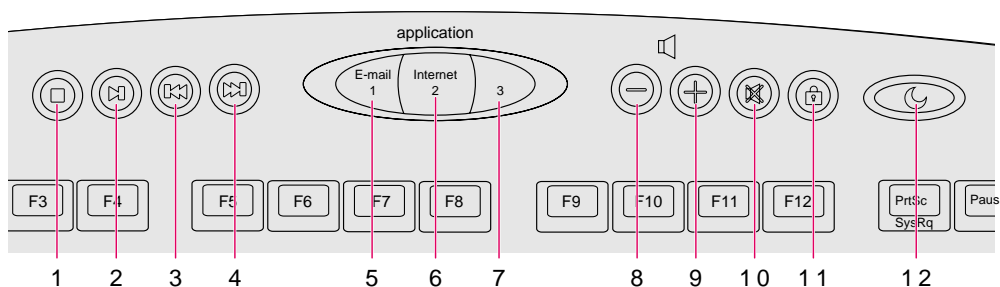
このパソコンでは、付属液晶ディスプレイ専用コネクタとディスプレイコネクタを同時に使用することはできません。
ディスプレイは、必ずパソコン本体の電源を入れる前に接続してください。

重要

必ず電源を切った状態で抜き差ししてください

付属液晶ディスプレイ専用コネクタまたはディスプレイコネクタには、必ず電源を切った状態で抜き差ししてください。電源を入れた状態で抜き差しすると、ディスプレイおよびパソコン本体が壊れるおそれがあります。

ワンタッチボタン



1 ~ 4 CD 操作ボタン

1 停止 / 取り出しボタン

音楽 CD の再生を停止します。
停止しているときに押すと、トレーが出てきます。

ご購入時の設定では、取り出し機能が働きません。
設定を変更する場合は、ワンタッチボタン設定のヘルプをご覧ください。

2 再生 / 一時停止ボタン

音楽 CD の再生をはじめます。
再生しているときは、一時停止します。

3 巻き戻しボタン

音楽 CD の再生する曲順をひとつ前にします。

4 早送りボタン

音楽 CD の再生する曲順をひとつ次にします。

5 ~ 7 Application ボタン

5 Application ボタン 1 / E-mail ボタン

らくらくメールBOXを起動して、メールを受信します。

6 Application ボタン 2 / Internet ボタン
Internet Explorer が起動します。

7 Application ボタン 3

インターネット無料体験が起動します。

8 ~ 10 音量調節ボタン

8 ボリュームボタン (-)

音量が小さくなります。

9 ボリュームボタン (+)

音量が大きくなります。

10 Mute (消音) ボタン

音が消えます。
もう一度押すと、元の音量に戻ります。

11 スクリーンセーバーボタン

スクリーンセーバーが起動します。

12 スタンバイボタン

パソコンがスタンバイ状態 (●▶ P.115)
になります。
もう一度押すと元の状態に戻ります。

重要

CD 操作ボタンは、音楽 CD 以外では使わないでください

パソコンの動作が不安定になる場合があります。特に「停止 / 取り出しボタン」を押すと取り出し機能が働いてしまい、エラー画面が表示される場合があります。

POINT

ワンタッチボタンをお使いになる時の注意

1～7、11のボタンは、ワンタッチボタン設定が起動しているときのみお使いになれます。ワンタッチボタン設定については、『ユーザズガイド』の「アプリケーション一覧」をご覧ください。

CD 操作ボタンをお使いになる時の注意

ワンタッチボタン設定の「CD プレーヤー」でのみお使いになれます。

5

電源を入れる / 切る

とても重要なので正しい方法を覚えてください。



注意



けが ・フロッピーディスク / CDまたはDVDなどを取り出す場合は、フロッピーディスクドライブ / CD-R/RWドライブまたはDVD-ROMドライブのトレーに指などを入れないでください。けがの原因となることがあります。

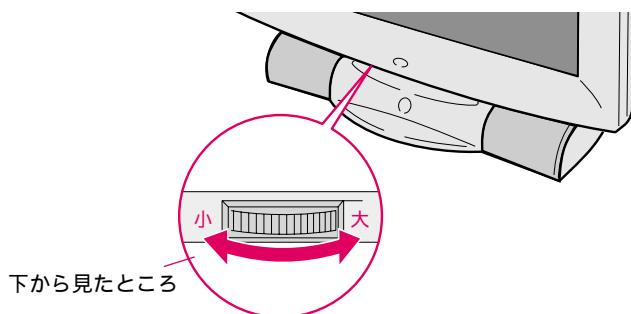
電源を入れる

重要

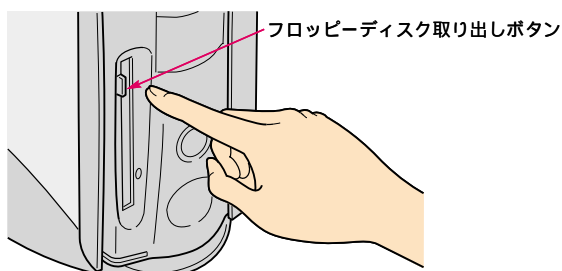
電源を入れるときの注意

- ・電源を切ったあとは、次に電源を入れ直すまで、10秒ほどお待ちください。
- ・液晶ディスプレイは、必ずパソコン本体の電源を入れる前に接続しておいてください。パソコン本体の電源を入れた後にディスプレイを接続すると、画面が表示されないことがあります。

- 1 パソコンに接続されている機器の電源を入れます。
- 2 ディスプレイの音量ボリュームを確認します。
スピーカーの音量が極端に大きく、または小さくなっていないか、音量ボリュームの位置を確認してください。




- 3 フロッピーディスクがセットされていないことを確認します。
フロッピーディスクがセットされているときは、フロッピーディスク取り出しボタンを押して、取り出します。

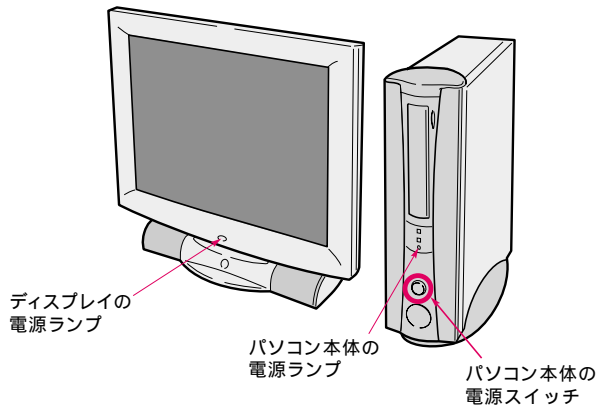


POINT

フロッピーディスクを入れたままだと...

パソコンの電源を入れたときにエラーメッセージが表示されることがあります。エラーメッセージが表示されたときは、フロッピーディスクを取り出して、 を押してください。

- 4** パソコン本体の電源スイッチを押します。
パソコン本体とディスプレイの電源ランプが点灯し、画面にさまざまな文字などが表示されます。そのまま、しばらくお待ちください。



次の画面が表示されるまでお待ちください




- 5** 画面が表示されたことを確認します。



(画面は機種や状況により異なります)

POINT

メッセージが表示されたときは

メッセージが表示されたままでWindows98が始まらないときは、 『トラブル解決Q&A』の「動かない」をご覧ください。

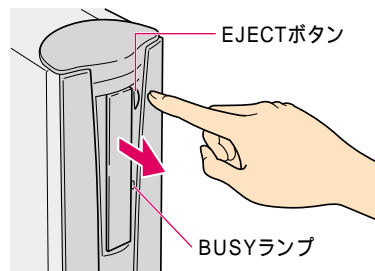
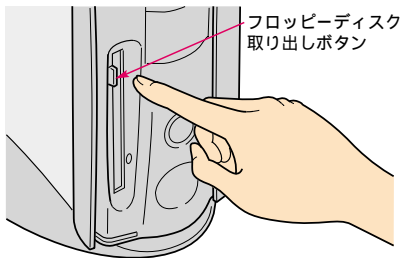
電源を切る

重要

必ずアプリケーションを終了してください

パソコンが正常に終了できなかったり、次に起動するときに正常に起動できなくなることがあります。

- 1 フロッピーディスクやCD-ROMなどがセットされていないことを確認します。
セットされているときは取り出します。

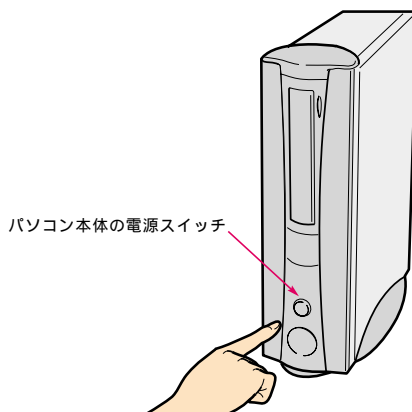


POINT

CD-ROM などを入れたままだと...

パソコンの電源を切ってしまうと、CD-ROM や音楽 CD などは取り出せません。

- 2 パソコン本体の電源スイッチを押します。
しばらくすると、パソコン本体とディスプレイの電源が自動的に切れます。



 **重要****電源スイッチは押し続けしないでください**

電源スイッチを4秒以上押し続けると、Windowsなどの正常な終了処理ができないまま、強制的に電源が切れてしまいます。

3 パソコンに接続されている機器の電源を切ります。 **POINT****次の方法でも電源を切ることができます**

「スタート」ボタン 「Windows の終了」の順にクリックします。


「電源を切れる状態にする」をクリックし、「OK」をクリックします。

しばらくするとWindows が終了し、ディスプレイとパソコン本体両方の電源が切れます。

パソコンに接続されている機器の電源を切ります。

電源が切れないときは

パソコンが動かなくなり、電源が切れないときは次のように操作してください。

Ctrl と **Alt** を押しながら **Delete** を押してアプリケーションを強制終了し、そのあとで電源を切ってください。アプリケーションの強制終了については、 『トラブル解決Q&A』の「アプリケーションの操作中に動かなくなった」をご覧ください。

強制終了できないときは、パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押し続けて強制的に電源を切ってください。

そのあと、パソコン本体の電源ランプが消えている（電源が切れている）ことを確認してください。電源がオレンジ色に点灯しているときは、スタンバイ状態になっているため電源が切れていません。もう一度電源スイッチを4秒以上押し続けて電源を切ってください。

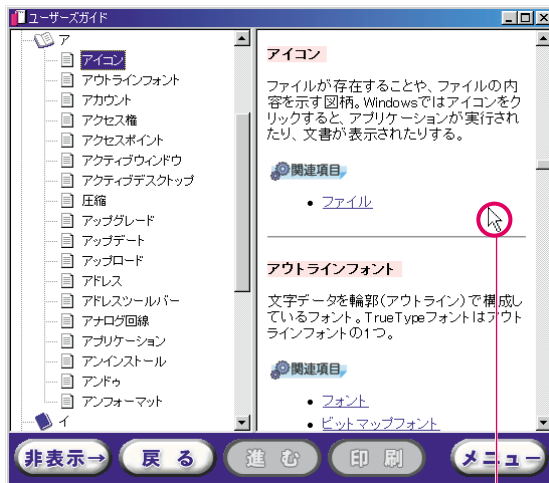
6

スクロール機能を使う

スクロールボタンを使うと、マウスで簡単に画面をスクロールすることができます。

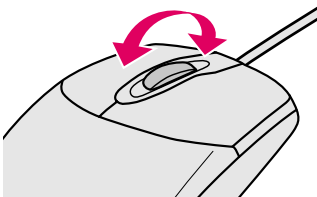
スクロールさせる～回して使う

- 1 見たい情報が表示されている領域(ウィンドウの中)をクリックします。スクロールする領域が確定します。
- 2 ウィンドウの中にマウスポインタを合わせます。



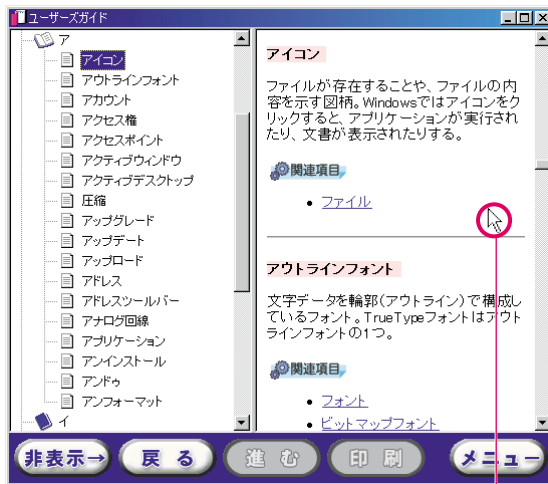
マウスポインタを合わせます

- 3 スクロールボタンを、マウスの後方へ回します。ウィンドウの中の表示がスクロールしていきます。スクロールボタンをマウスの前方へ回すと、反対方向にスクロールしていきます。




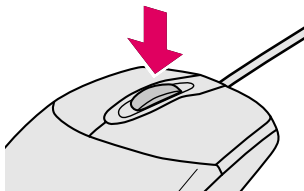
スクロールさせる～押して使う

- 1 ウィンドウの中にマウスポインタを合わせます。




マウスポインタを合わせます

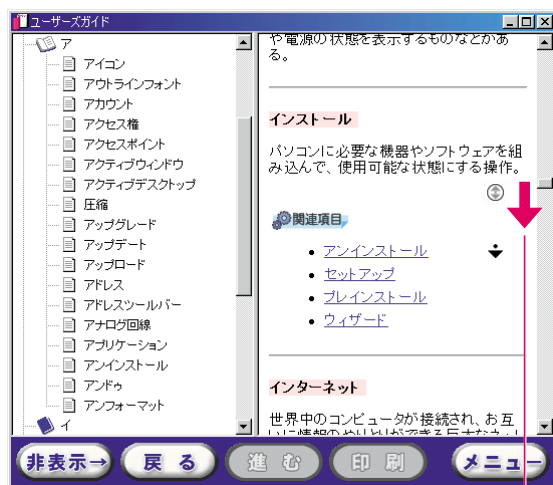
- 2 スクロールボタンを押します。
マウスポインタの表示が  に変わります。



3 スクロールさせたい方向にマウスを動かします。

ウィンドウの中の表示がスクロールしていきます。

マウスポインタの表示を  に戻すには、もう一度スクロールボタンを押すか、クリックしてください。

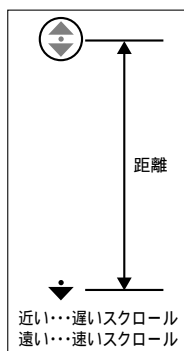


マウスを動かします

POINT

スクロールする速さを調整できます

スクロールボタンを押したところからマウスを動かしたところまでの距離によって、スクロールする速さを調整できます。



動作が異なる場合があります

スクロール機能は、使用するアプリケーションによって動作が異なったり、お使いになれないことがあります。

フロッピーディスクドライブは、フロッピーディスクにデータを保存したり、フロッピーディスクからデータを読み出したりするための装置です。ここではフロッピーディスクのセットのしかたや取り出しかたなどについて説明します。



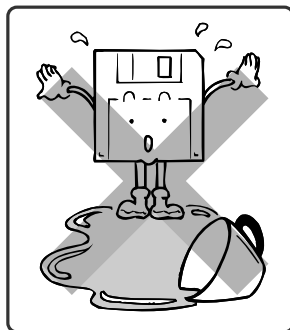
注意



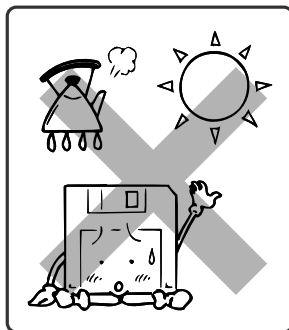
けが フロッピーディスクをセットまたは取り出す場合には、フロッピーディスクドライブの差し込み口に指などを入れないでください。けがの原因となることがあります。

フロッピーディスクを使うときの注意

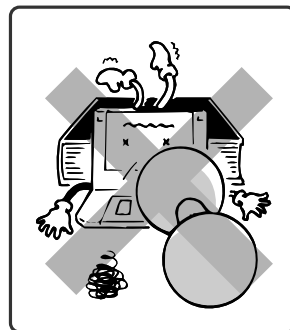
フロッピーディスクをお使いの場合に、誤った使いかたをすると、データの読み書きができなくなることがあります。フロッピーディスクをお使いになるときは、次の点にご注意ください。



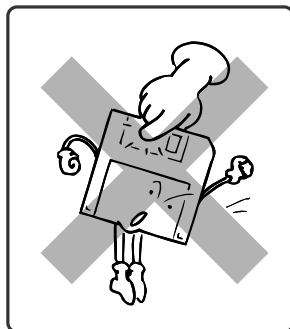
コーヒーなどの液体をかけないでください。



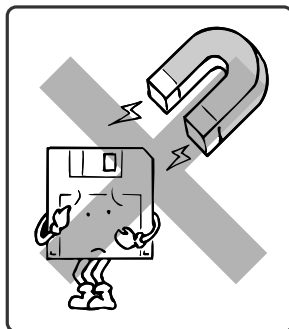
湿度の高い場所や直射日光の当たる場所には置かないでください。



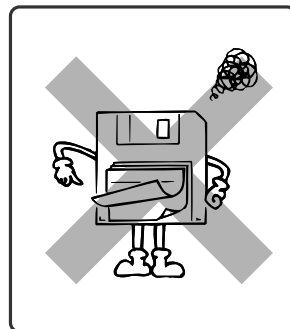
曲げたり、重い物をのせたりしないでください。



ジャケットを開いて、中のディスク面に絶対に触れないでください。



磁石など磁気を帯びたものを近づけないでください。



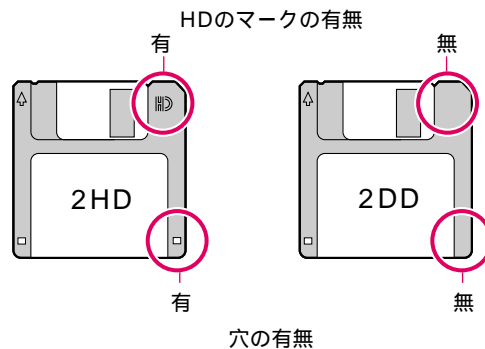
ラベルを重ねて貼らないでください。ドライブから取り出せなくなる原因となります。

使えるフロッピーディスク

このパソコンのフロッピーディスクドライブは、3モードドライブです。次のような種類、記憶容量のフロッピーディスクが使えます。

- ・ 2HD
1.44MB、1.2MBの記憶容量のものです。
- ・ 2DD
2HD（1.44MB）の半分の、720KBの記憶容量のものです。

上記の2種類のフロッピーディスクの外見は、下図のような違いがあります。



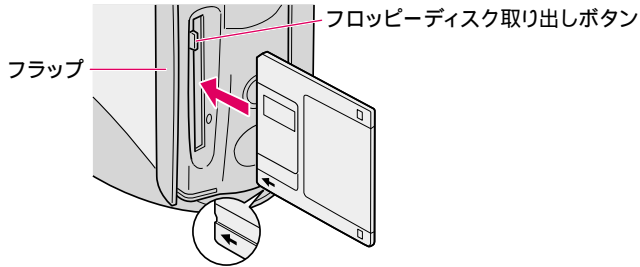
フロッピーディスクをご購入の場合には、「DOS/V用フォーマット済み」と書かれたものをご購入ください。

フロッピーディスクをフォーマットした環境（メーカー、機種、ソフトウェア）が違っていると、データを読み出せないなど、正しくお使いになれないことがあります。

なお、このパソコンでは1.2MBにフォーマットすることはできません。フロッピーディスクのフォーマット方法については、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。

フロッピーディスクをセットする

- 1 フラップを開け、矢印のある面を左にして、フロッピーディスクドライブに差し込みます。
「カシャッ」と音がして、フロッピーディスク取り出しボタンが飛び出すまで差し込んでください。



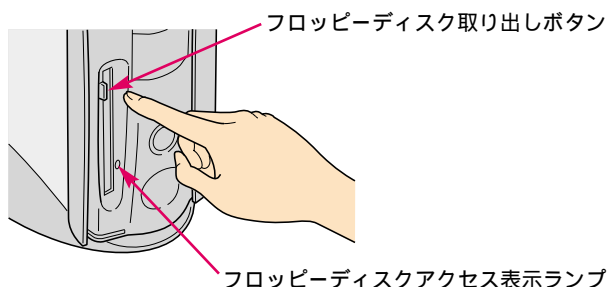
重要

フラップは開いた状態でお使いください

無理に閉めようとすると、フロッピーディスク取り出しボタンやフラップが破損するおそれがあります。

フロッピーディスクを取り出す

- 1 フロッピーディスクアクセス表示ランプが消えていることを確認し、フロッピーディスク取り出しボタンを押します。
フロッピーディスクが出てきます。



重要

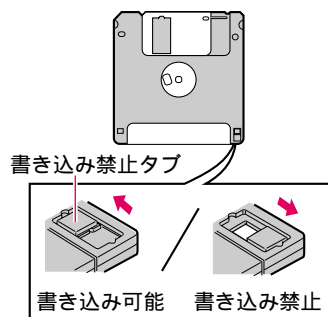
データが壊れるおそれがあります

フロッピーディスクアクセス表示ランプの点灯中に、フロッピーディスクを取り出さないでください。

フロッピーディスクのデータを守るには

フロッピーディスクに保存してある情報を誤って消さないようにするには、フロッピーディスクの書き込み禁止タブをスライドさせ、穴があいた状態（書き込み禁止の状態）にします。

再び情報を書き込みたい場合は、書き込み禁止タブをスライドさせ、穴が閉じた状態にします。



8

CD / DVD を使う

C4/80L、C4/73LにはCD-R/RWドライブ、C4/66LにはDVD-ROMドライブが内蔵されています。

		CD-ROM・音楽CD	CD-R	CD-RW	DVD-ROM・DVD-VIDEO
CD-R/RWドライブ (C4/80L,C4/73L)	読み込み				×
	書き込み	×			×
	書き換え	×	×		×
DVD-ROMドライブ (C4/66L)	読み込み				

その他の対応フォーマットについては、「仕様一覧」(●▶ P.123)をご覧ください。

ここでは、お使いになれるディスクの種類と注意事項、CD-R/RWドライブまたはDVD-ROMドライブの使いかたを説明します。



注意



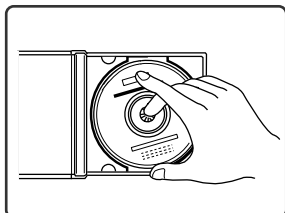
けが CDやDVDをセットまたは取り出す場合は、CD-R/RWドライブまたはDVD-ROMドライブのトレーに指などを入れないでください。けがの原因となることがあります。

6

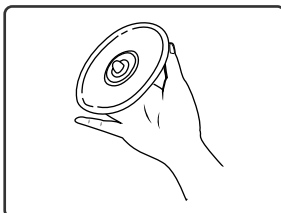
FMVを使いこなす

CD や DVD を使うときの注意

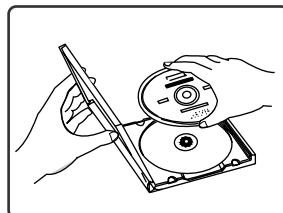
CD-ROM や音楽 CD、および CD-R/CD-RW ディスク（以下、まとめて CD と呼びます）、DVD-ROM や DVD-VIDEO（以下、まとめて DVD と呼びます）をお使いになる場合は、次の点にご注意ください。



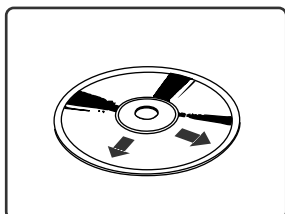
ケースから CD や DVD を取り出すときは、ケースの中央を押しながら取り出してください。



データ面（裏面）に触れないように、CD や DVD のふちを持つようにしてください。

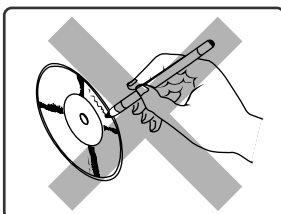


使わないときは、ケースに入れて保管してください。

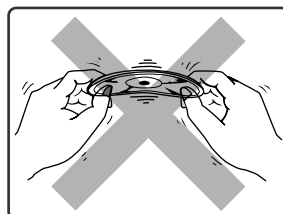


汚れたり水滴がついたりしたときは、乾いた柔らかい布で、中央から外側へ向かって拭いてから、自然乾燥させてください。

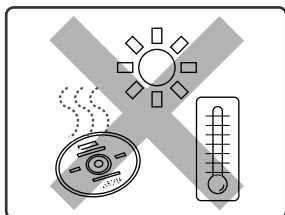
ヘアードライヤーなどで無理に乾燥させないでください。



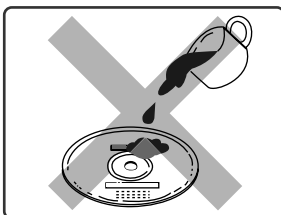
ラベルを貼ったり、ボールペンや鉛筆などで字を書いたりしないでください。また、傷をつけたりしないでください。



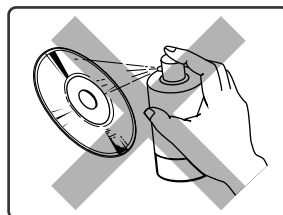
曲げたり、重い物をのせたりしないでください。



高温・低温の場所に保管しないでください。



コーヒーなどの液体をかけないでください。

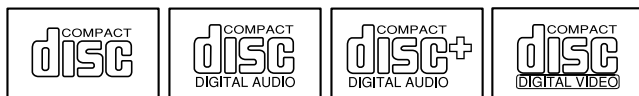


ベンジン、シンナー、水、レコードスプレー、静電気防止剤、シリコンクロスなどで拭かないでください。

使えるディスク

このパソコンでは、次のマークがついた CD-ROM や音楽 CD (12cm、8cm) がお使いになれます。

本体を縦置きにすると、8cm の音楽 CD はお使いになれません。8cm の音楽 CD をご使用になる場合は、本体を横置きにしてご使用ください。



C4/80L、C4/73L で書き込み、書き換えをする場合には、次の CD-R/RW ディスクのご使用を推奨します。

・ CD-R

富士通サプライ商品 : CD-R63 (63 分) / 0241230

CD-R74 (74 分) / 0241220

太陽誘電 : CD-R74/670T、CD-R63/570T

三井化学 : GOLD-74、GOLD-63

・ CD-RW

富士通サプライ商品 : CD-RW74/0241410

リコー : CD-RW TYPE74

三菱化学 : RW74Q1

なお、C4/80L、C4/73L には CD-R ディスクが 1 枚添付されています。

C4/66L では、DVD-ROM や DVD-VIDEO がお使いになれます。

POINT

次の CD/DVD はお使いにならないでください

- ・ 円形以外の異形 CD/DVD 媒体 (星型やカード型などの変形 CD/DVD)
このパソコンは円形の CD/DVD のみお使いになれます。
円形以外の異形 CD/DVD 媒体をお使いになると故障する場合があります。
異形 CD/DVD 媒体をお使いになり故障した場合は保証の対象外となります。
- ・ CD-ROM クリーニングディスク
CD-ROM クリーニングディスクをお使いになると、逆にゴミを集めてしまい、CD/DVD ドライブのレンズが汚れてしまう場合があります。

CD-R/RW ドライブを使うときの注意 (C4/80L、C4/73L)

CD-R/RW ドライブをお使いになるときは、次の点にご注意ください。

- ・BUSYランプが点灯しているとき(ドライブの動作中)は、振動や衝撃を与えないでください。
- ・CD-R/RW ディスクに書き込み中は、次の操作を行わないでください。
 - パソコン本体の電源を切る
 - リセットする
 - EJECT ボタンを押す
 - Ctrl** と **Alt** を押しながら **Delete** を押す
 - CD 操作ボタンを押す
- ・CD-RWディスクに書き込みを行うときは、「コントロールパネル」ウィンドウの「電源の管理」をクリックし、「システムスタンバイ」を「なし」にしてください。
- ・WindowsのCD自動起動が有効に設定されていると、正しく書き込みができないCD-R/RW用アプリケーションがあります。『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。添付のCD-R/RW用アプリケーションをお使いの場合は、CDの自動起動機能は有効のままご使用ください。
- ・8cmCD-R ディスクへは書き込みできません。
- ・書き込み中にCD-RWディスクの傷を検出した場合、書き込みを中断することがあります。

POINT

CD-R/RW用アプリケーションについて

C4/80L、C4/73Lには、CD-R/RW用にアプリケーションが添付されています。詳しくは、『ユーザーズガイド』の「楽しさ広がるFMV」をご覧ください。

DVD プレーヤーを使うときの注意 (C4/66L)

DVD プレーヤーをお使いになるときは、次の点にご注意ください。

- ・ DVD プレーヤーの起動中は画面の解像度、発色数、リフレッシュレートの変更はしないでください。
- ・ メディアプレーヤーなど、他のアプリケーションと同時に使用しないでください。

POINT

DVD プレーヤーについて

C4/66Lには、DVD-VIDEOやVIDEO CDを再生するアプリケーションが添付されています。詳しくは、『ユーザーズガイド』の「楽しさ広がるFMV」をご覧ください。

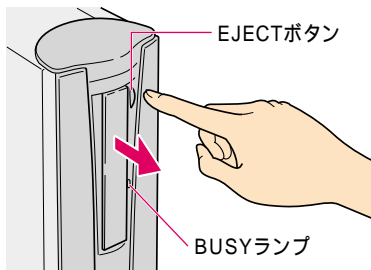
地域(リージョン)コード設定は変更しないでください

DVD プレーヤーの地域(リージョン)コード設定を変更すると、日本向けのDVD-VIDEOが再生できなくなります。

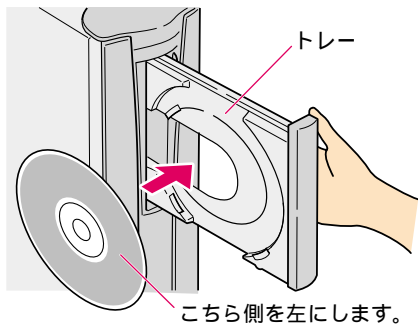
CD や DVD をセットする

CDやDVDは、パソコンの電源が入っている状態のときにセットや取り出しができます。

- 1 EJECT ボタンを押します。
CDやDVDをセットするトレイが出てきます。
トレイは自動で出てきます。無理に引き出したりしないでください。



- 2 CDやDVDのレーベル面（文字が印刷されている面）を左にして、トレイの中央にセットします。



POINT

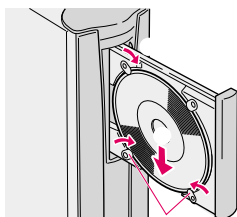
ディスクを押さえるツメがある場合は

次の手順に従ってセットしてください。

下側のツメを、矢印の方向にスライドさせます。

CDやDVDをセットします。

上側のツメを矢印の方向にスライドさせ、CDやDVDを押さえます。



ディスクは正しい位置にセットしてください

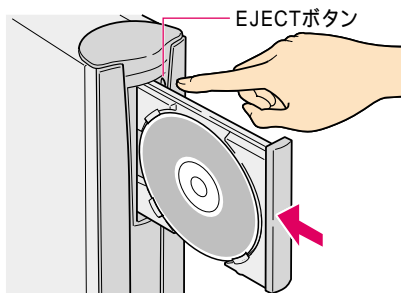
位置がずれると、ディスクが落ちる可能性があります。

ディスクを入れたままトレイを開閉すると

CDの位置がずれることがありますので注意してください。

- 3 EJECT ボタンを押します。

トレイが戻ります。CDやDVDがセットされ、BUSYランプが点滅します。BUSYランプが消えたことを確認してから、次の操作に進んでください。



POINT

自動で起動するディスクもあります

DVD-ROM や CD-ROM によっては、セットすると自動的に起動するものもあります。また、音楽 CD はセットすると自動的に再生が始まります。

CD や DVD を取り出す

CD や DVD は、パソコンの電源が入っている状態のときにセットや取り出しができます。

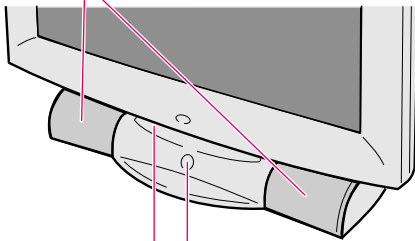
- 1 CD や DVD を使っているアプリケーションがあれば、終了します。
- 2 BUSY ランプが消えていることを確認し、EJECT ボタンを押します。CD や DVD がセットされたトレイが出てきます。
- 3 CD や DVD を取り出します。
ツメで押さえている場合は、上側のツメを外します。
- 4 EJECT ボタンを押します。
トレイが戻ります。

ここでは、音量を調節する方法について説明します。


スピーカーを使う

スピーカーは、ディスプレイに内蔵されています。

スピーカー



ヘッドホン端子
市販のヘッドホンを接続します。

音量ボリューム 
音量を大きくしたいときは右に、小さくしたいときは左に回します。



注意



聴力障害

ヘッドホンをお使いになるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。
耳を刺激するような大きな音量で長時間お使いになると、聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。



聴力障害

ヘッドホンをしたままパソコン本体の電源を入れたり切ったりしないでください。
刺激音により聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

音量を調節する

音量は、次の方法で調節できます。

- ・ディスプレイの音量ボリュームを使う
- ・キーボードの音量調節ボタンを使う
- ・画面の音量つまみを使う

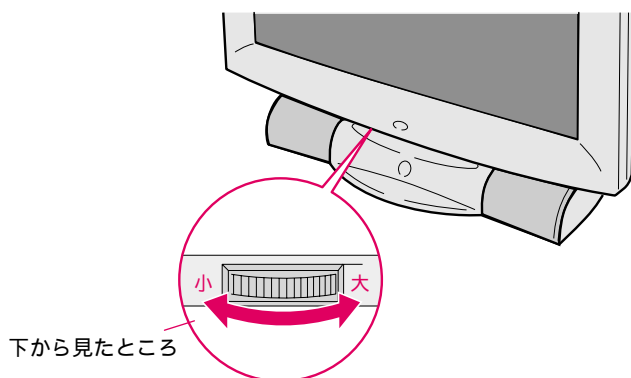
このうち、キーボードの音量調節ボタンは、画面の音量つまみと連動しています。
また、それぞれの音量調節は相互に関係があります。

たとえば、上記の音量調節機能のうちどれか1つを最小にすると、他の音量を大きくしてもスピーカーからの音は聞こえません。また、すべての音量を最大にすると、スピーカーからの音量は最大となります。



ここでは、それぞれの音量調節のしかたを説明します。

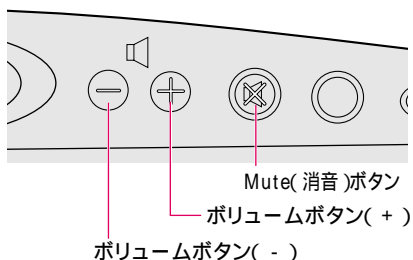
ディスプレイの音量ボリュームを使う

- 1 ディスプレイの音量ボリュームを回し、適切な音量に調節します。
音量ボリュームは、ディスプレイの下にあります。2つ並んでいるボリュームの左側です。
左に回すと小さく、右に回すと大きくなります。




キーボードの音量調節ボタンを使う

- 1 キーボード上部にある音量調節ボタンを押して、適切な音量に調節します。
ボリュームボタン(-)を押すと小さく、ボリュームボタン(+)を押すと大きくなります。
Mute(消音)ボタンを押すと音が消え、タスクバーの表示が  に変わります。もう一度押すと元の音量に戻り、タスクバーの表示も  に戻ります。





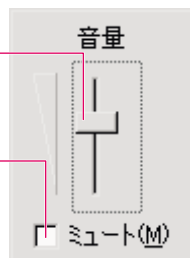
画面の音量つまみを使う

キーボードの音量調節ボタンの操作と同じことが、次の手順で行えます。

- 1 タスクバーの  (音量) をクリックします。
音量つまみが表示されます。
- 2 音量つまみを上下にドラッグして、適切な音量に調節します。

音量つまみ
下にドラッグすると音が小さく、上にドラッグすると音が大きくなります。

ミュート
ここをクリックして にすると音が消え、タスクバーの表示が  になります。
もう一度クリックして にすると元の音量に戻り、タスクバーの表示も  に戻ります。




- 3 デスクトップの何も無いところをクリックします。
音量つまみが閉じます。
閉じなかったときは、いったん音量つまみをクリックしてからデスクトップの何も無いところをクリックしてください。

POINT

その他の音量調節のしかた

「ボリュームコントロール」ウィンドウの出力マスターのつまみを上下にドラッグしても、音量を調節できます。「ボリュームコントロール」ウィンドウの表示方法は次のとおりです。

タスクバーの  (音量) を右クリックします。

表示されたメニューの「音量コントロールを開く」をクリックします。

「ボリュームコントロール」ウィンドウでは、以下の音量調節ができます。

項目	調整する音量
マスタ音量	パソコン全体の音量
WAVE	Waveファイルの音量
SW Synth	MIDIの音量
CDプレーヤー	音楽CDの音量
ライン入力	ライン入力の音量
PCスピーカー	使用不可

なお、各項目で調節した音量は、パソコン本体の電源を切ると、ご購入時の状態に戻ることがあります。

タスクバーに (音量) が表示されていないときは

『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。

ヘッドセットを使って音声入力や録音をするには、音声認識ソフト「DragonSpeech Partner」を使います。「DragonSpeech Partner」については、『ユーザーズガイド』の「アプリケーション一覧」をご覧ください。ここでは、ヘッドセットの取り扱いの注意について説明します。

重要

ヘッドセットを接続するとスピーカーの音は聞こえません

スピーカーから音を出すときは、パソコン本体からヘッドセットを外してください。

市販のマイクはお使いになれません

必ず添付のヘッドセットのマイクをお使いください。ヘッドセットのマイク端子だけを接続して、マイクとしてお使いになることもできます。

ヘッドセットの音声はモノラル音声です

ヘッドセットで聞くことができる音声は、左右の音を合成したモノラル音声です。音楽CDなどのステレオ音声を聞く場合は、市販のヘッドホンをお使いください。

POINT

マイクのスポンジ部分が変形しているときは

マイクのスポンジ部分が変形していることがありますが、不良品ではありません。時間がたつと元の形に戻ります。

ヘッドセットを接続する

ヘッドセットを接続すると、パソコンで音声入力ができます。



注意

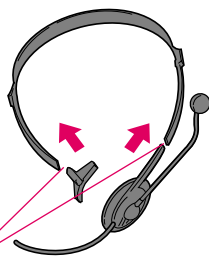


聴力障害 ・ヘッドセットをお使いになるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間お使いになると、聴力に悪い影響を与える原因となります。



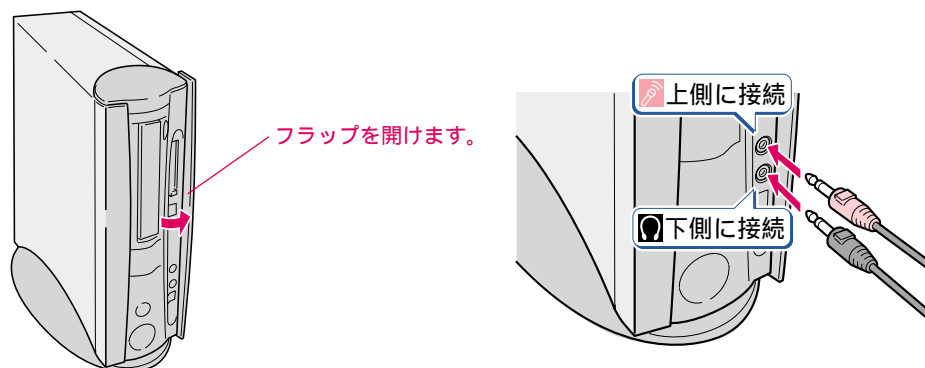
聴力障害 ・ヘッドセットをしたままパソコン本体の電源を入れたり切ったりしないでください。刺激音により聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

1 ヘッドセットを組み立てます。



カチッと音がするまで差し込んでください。

2 ヘッドセットをパソコン本体に接続します。



3 マイクがあるほうを左耳にして、頭に着けます。



マイクを前に倒します。
反対側には曲がりません。



マイクを口の端に
持ってきます。

重要

フラップは開いた状態でお使いください

無理に閉めようとすると、ヘッドセットやフラップが破損するおそれがあります。

ここでは、パソコンの省電力機能について説明します。

スタンバイ（省電力）機能とは、パソコンの電力消費を抑えるための機能です。この機能が働くと、パソコン本体が省電力の状態になり、画面の表示が消えて真っ暗になります。

長時間作業をしないときなどは、この機能を使って節電を心がけましょう。スタンバイ状態になると、パソコン本体とディスプレイの電源ランプの点灯が、緑色からオレンジ色に変わります。

スタンバイ機能には、標準（ACPI S1）と高度（ACPI S3）のモードがあります。ご購入時には標準（ACPI S1）に設定されています。

詳しくは、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「スタンバイモード設定の変更について」をご覧ください。

スタンバイ（省電力）機能働かせるには

パソコンをスタンバイ状態にするには、次の方法があります。

- ・ キーボードのスタンバイボタン（●▶ P.90）を押す
- ・ 一定時間操作しなかったときに、自動的にスタンバイ機能が働くように設定する「電源の管理」（●▶ P.118）
- ・ 「Windows の終了」ダイアログボックスで、「スタンバイ」に設定する「電源を切る」のPOINT「次の方法でも電源を切ることができます」の（●▶ P.95）で「スタンバイ」をクリックします。

POINT

メッセージが表示されたときは

スタンバイ状態にしようとして、「デバイスドライバかプログラムが原因で待機モードに入れません。すべてのプログラムを終了してからもう一度やり直してください」というメッセージが表示されたときは、プログラムが動作中でスタンバイモードに入れません。動作中のアプリケーションなどを終了してからスタンバイ状態にしてください。

重要

次のときは、スタンバイ状態にしないでください

スタンバイ機能が正しく働かなかったり、パソコンが正常に動作しないことがあります。

- ・ Windows 98 の起動中
(パソコン本体の電源を入れてから画面が完全に表示されるまで)
- ・ ハードディスクアクセス表示ランプやBUSYランプの点灯中
- ・ 動画の再生中や音楽の録音 / 再生中
- ・ CD-R/RWディスクの書き込み中
- ・ ゲーム、音声認識ソフトの使用
- ・ 通信中
- ・ ネットワーク接続中 (LANカード増設時)
(TCP/IPまたはIPX/SPX互換プロトコル設定で省電力に対応したアプリケーションを使用している場合は、スタンバイ状態にできません。ただし、通信中や他のパソコンのファイルを使用しているときを除きます)
- ・ マウスの操作中






また、ACPIに対応していない周辺機器を増設した場合は、「電源の管理のプロパティ」ダイアログボックスの「電源設定」タブで、システムスタンバイを「なし」に設定してください。詳しくは「電源の管理」(P.118)をご覧ください。

連続してスタンバイボタンを押さないでください

スタンバイ機能が正しく働かなかったり、パソコンが正常に動作しないことがあります。

スタンバイ状態から元の状態に戻す

パソコンをスタンバイ状態から元の状態に戻すには、次の方法があります。

- ・ もう一度キーボードのスタンバイボタンを押す
- ・ キーボードの     や  を押す
- ・ マウスを動かす

しばらく(5~10秒)すると、パソコン本体とディスプレイの電源ランプが緑色に点灯し、再び画面が表示されます。

スタンバイ機能を高度 (ACPI S3) に設定している場合は、キーボードやマウスの操作ではスタンバイ状態から元の状態に戻りません。

電源スイッチを押して、スタンバイから復帰させてください。

 **POINT****元の状態に戻したときは**

画面が表示されても、ハードディスクアクセス表示ランプが完全に消えるまでは操作を行わないでください。

MS-DOS プロンプトを起動していると

ACPIモードでお使いの場合、スタンバイ状態から元の状態に戻したとき、次のような現象が起こることがあります。

- ・ウィンドウが黒く表示される


MS-DOS プロンプトをウィンドウ表示でお使いの場合に、スタンバイ状態になると起こる現象です。マウスを操作すると正常な画面に戻ります。

- ・ウィンドウが最小化されている

MS-DOS プロンプトを全画面表示でお使いの場合に起こる現象です。タスクバーにある「MS-DOS プロンプト」をクリックして全画面表示にしてください。

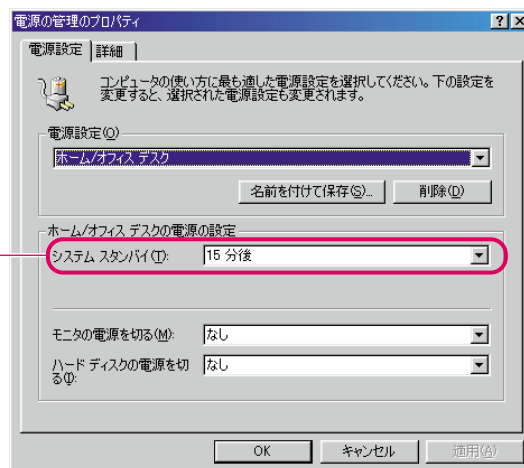
電源の管理

Windows98 では、一定時間操作しなかったときにスタンバイ機能が働くように設定したり、その他の簡単な省電力機能が設定できます。
変更は次の手順で行います。

- 1 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」の順にクリックします。
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。
- 2  (電源の管理) をクリックします。
「電源の管理のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。
- 3 設定を変更します。
ご購入時には、次のように設定されています。

<電源設定タブ>

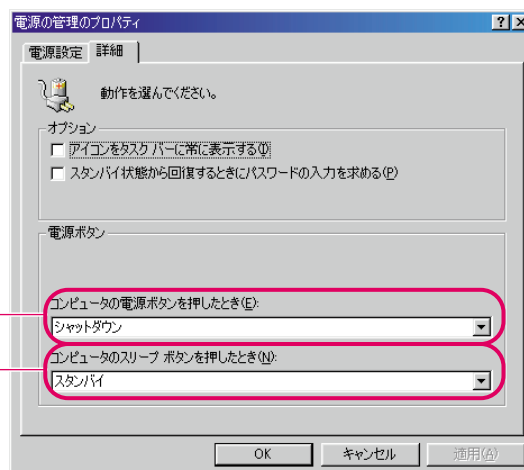
自動的にスタンバイ機能が働くまでの時間を設定します。



<詳細タブ>

パソコン本体の電源スイッチを押すと、電源が切れます。

キーボードのスタンバイボタンを押すと、スタンバイ状態になります。



POINT

スタンバイに設定すると

設定したボタンを押すと、スタンバイ状態になります。

画面の表示が異なるときは

「コンピュータのスリープボタンを押したとき」が表示されていないときは、「電源の管理のプロパティ」ダイアログボックスを閉じて、一度スタンバイ状態にしてください。スタンバイ状態から復帰したあと、再び「電源の管理のプロパティ」ダイアログボックスを表示してください。

スタンバイ状態にならないことがあります

CDの再生中やハードディスクが動作しているときは、スタンバイ状態にならない場合があります。

スタンバイ状態になるまでの時間について

システムスタンバイで設定した時間がスクリーンセーバーで設定した時間より長い場合は、次のような動きになります。

まずスクリーンセーバーが起動し、次にシステムスタンバイで設定した時間が経過してからスタンバイ状態になります（ご購入時の状態で約30分でスタンバイ状態になります）。

スクリーンセーバーの設定については、『ユーザーズガイド』の「Q & A」をご覧ください。

ここでは、パソコンに取り付けられる周辺機器の種類や、接続の流れなどを説明します。

取り付けかたについては、『ユーザズガイド』の「ハードウェアガイド」をご覧ください。

重要

接続する周辺機器は、弊社純正品をお使いいただくことをお勧めします。

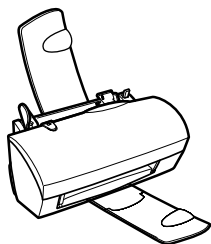
純正品が用意されていない機器については、このパソコンに対応しているかどうかをお使いの周辺機器のメーカーにご確認ください。

使える周辺機器

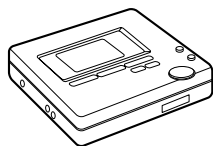
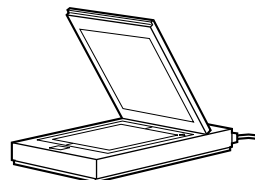
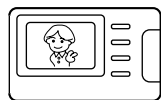
別売の周辺機器を取り付けると、こんなことができます。

本体カバーを外さないで接続できるもの

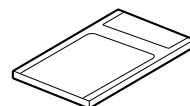
文書や画像を印刷したい！
プリンタを接続する



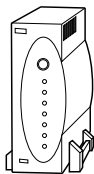
イラストや写真をパソコンに取り込みたい！
デジタルカメラを使う / スキャナを接続する



オリジナルMDをつくりたい！
MDレコーダーを接続する



便利なカード！
PCカードを使う



ISDN回線に接続するには？
ターミナルアダプタを接続する



つないでラクラク！
USB機器を接続する

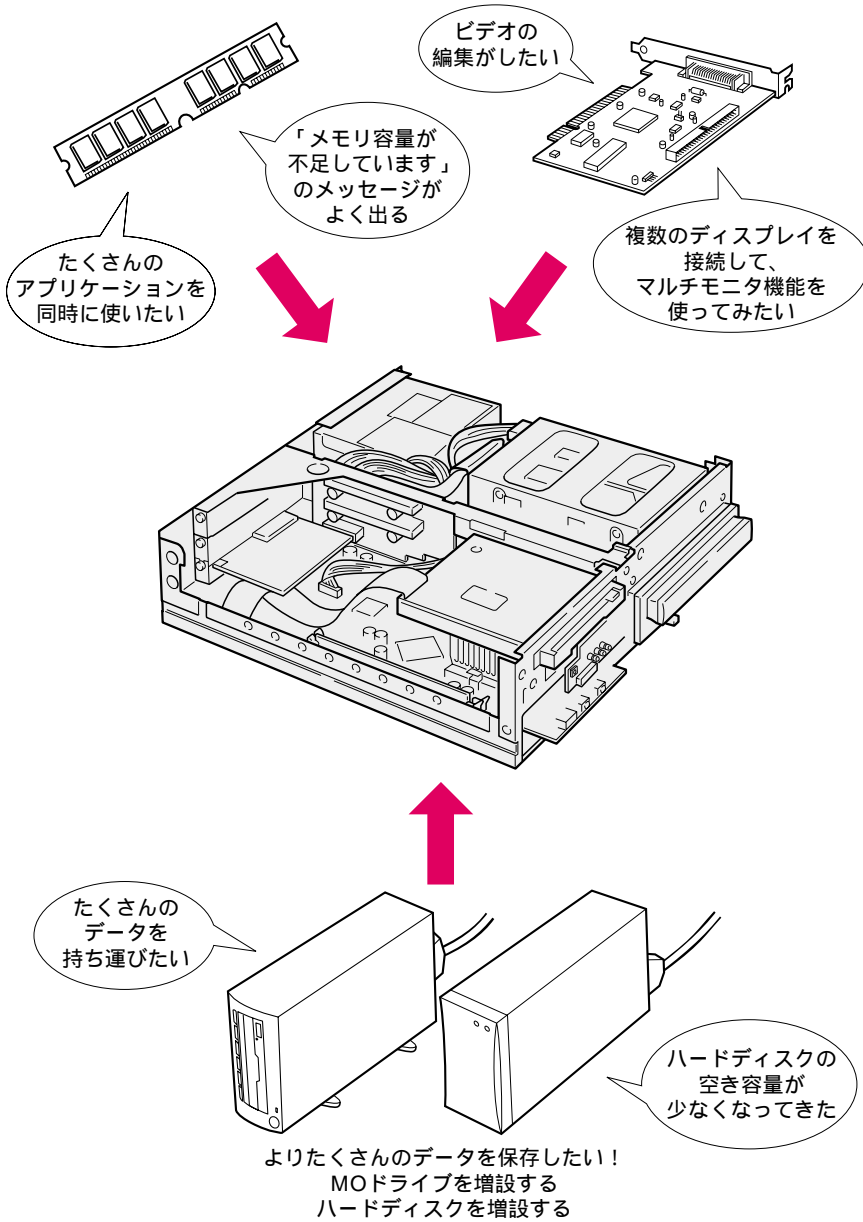


デジタルビデオを編集したい！
デジタルビデオカメラを使う

本体カバーを外して接続するもの

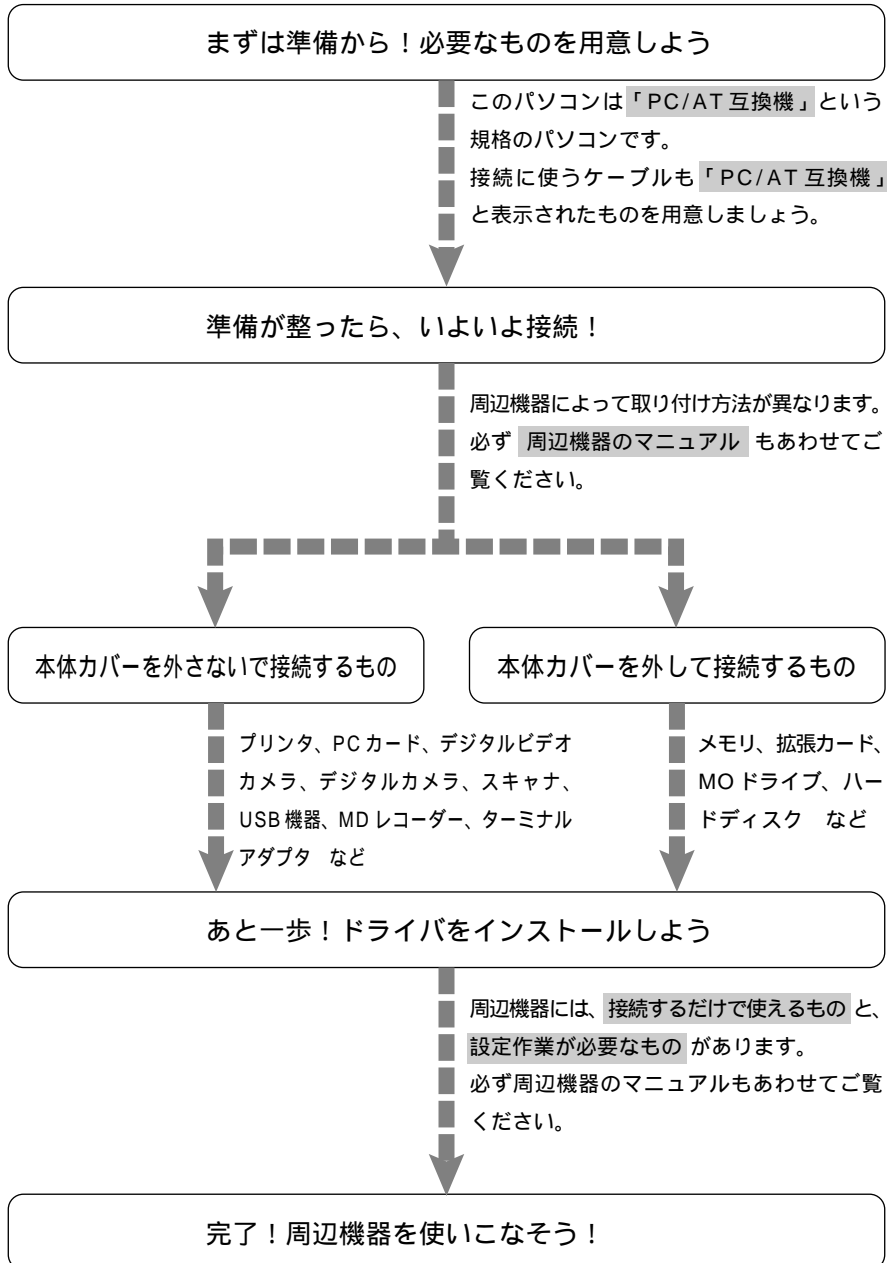
パソコンの処理をより快適にしたい!
メモリを増設する

パソコンの機能を増やしたい!
拡張カードを増設する



周辺機器の接続にあたって

このパソコンで別売の周辺機器をお使いになる場合は、次の流れにそって行ってください。



付 録

1. 仕様一覧	124
---------------	-----

パソコン本体

製品名称	FMV-DESKPOWER C4/80L	FMV-DESKPOWER C4/73L	FMV-DESKPOWER C4/66L
CPU	Pentium®III processor 800EBMHz	Pentium®III processor 733MHz	Pentium®III processor 667MHz
キャッシュメモリ	L1 32KB+L2 256KB		
BIOS ROM	512KB (フラッシュROM)		
システムRAM	標準128MB (SDRAM) ECCなし	標準64MB (SDRAM) ECCなし	
	最大512MB		
システムバスクロック	133MHz		
フロッピーディスク	3.5インチ×1 (3モード対応) スリムタイプ		
ハードディスク 1	40GB (Cドライブ約39GB、 Dドライブ約1GB)	30GB (Cドライブ約29GB、Dドライブ約1GB)	
CD-R/RWドライブ/ DVD-ROMドライブ	Read CD-ROM/CD-R : 32倍速、CD-RW : 16倍速 Write CD-R : 8倍速、CD-RW : 4倍速		CD-ROM : 最大40倍速 DVD-ROM : 最大12倍速
グラフィック	Intel社製82810e		
ディスプレイ	15インチLCD (DCC対応、USBハブ内蔵、スピーカー内蔵、スケーリング機能)		
オーディオ機能	Cirrus Logic社製CS4281+CS4297A(AC97)		
デジタル出力	光デジタルオーディオ出力 (EIAJ丸形光ミニジャック) 2		
PCカード	PC Card Standard準拠 TYPE I/II×1		
モデム機能	DATA 56Kbps (受信)、33.6Kbps (送信) / FAX 14.4Kbps		
I/F	ディスプレイ	アナログ : RGB ミニD-SUB 15pin デジタル : 専用LCDインタフェース 30pin	
	PS/2ポート	Mini-DIN 6pin (キーボード用×1)	
	シリアルポート	非同期RS-232C×1 D-SUB 9pin	
	パラレルポート	セントロニクス準拠 / ECP/EPP対応D-SUB 25pin	
	サウンド	マイク入力×1、HEADPHONE / 光デジタルオーディオ出力×1、LINE入力×1、 LINE出力×1、スピーカー出力×1	
	FAXモデム	モジュラージャック×2 (LINE×1、PHONE×1)	
拡張スロット数	PCI×2 (ハーフ、Revision 2.2対応)		
電源/周波数	AC100V 50/60Hz		
消費電力	約63W (最大115W) 液晶ディスプレイの消費電力を含む		
重量	約7.5Kg (フット除く)		
外形寸法	89mm×338mm×320mm (W×D×H) (フット、突起部を除く)		
使用環境	温度10~35 湿度20~80% (RH)		
省エネ法に基づく エネルギー消費効率	区分R 0.0027	区分R 0.0029	区分R 0.0032
対応OS	Windows98 SE (DirectX : 7.0a対応)、Windows2000 Professional 3		

パソコンの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

1 本書に記載のディスク容量は、1MB=1000²byte、1GB=1000³byte換算によるものです。Windows上で1MB=1024²byte、1GB=1024³byte換算で表示される容量は、本書に記載のディスク容量より少なくなります。

2 光デジタルオーディオ出力端子はヘッドホン端子と共用です。このパソコンのデジタル出力は、サンプリング周波数48kHzのみ有効です。48kHzに対応したオーディオ機器をお使いください。

3 Windows 2000 をお使いになるときは、富士通パソコンホームページ「FM WORLD」(<http://www.fmworld.net>) をご覧ください。

CD-R/RW ドライブ (C4/80L、C4/73L 標準搭載)

インターフェース	ATAPI規格準拠 (SFF8020) (IDE接続)
オーディオインターフェース	アナログのみ (ATAPI規格準拠)
対応フォーマット	CD媒体 CD-DA, CD-ROM (mode1 and mode2) CD-ROM XA (mode2, form1 and form2) Photo-CD, CD-Bridge, CD-I (mode2, form1 and form2), Video-CD, CDエクストラ規格準拠, CD-R, CD-RW

縦置き時は 8cm disc 使用不可。横置き時には 8cm disc はアダプタを使用せずに対応。

DVD-ROM ドライブ (C4/66L 標準搭載)

インターフェース	ATAPI規格準拠 (SFF8020/8090) (IDE接続)
オーディオインターフェース	アナログのみ (ATAPI規格準拠)
対応フォーマット	CD媒体 CD-DA, CD-ROM (mode1 and mode2) CD-ROM XA (mode2, form1 and form2) Photo-CD, CD-Bridge, CD-I (mode2, form1 and form2), Video-CD, CDエクストラ規格準拠, CD-R, CD-RW
	DVD媒体 DVD-5, DVD-9, DVD-10, DVD-R (3.95G)

縦置き時は 8cm disc 使用不可。横置き時には 8cm disc はアダプタを使用せずに対応。

サウンド機能

チップセット	Cirrus Logic社製CS4281 + CS4297A(AC97)
録音再生機能	サンプリング周波数5kHz ~ 48kHz 16bit Stereo 同時録音再生動作可能

本体のコネクタ / ジャックで使用できるケーブル

パラレルコネクタ	D-SUB25ピンコネクタ付きケーブル
シリアルコネクタ	D-SUB9ピンコネクタ付きケーブル
USBコネクタ	USBケーブル
LINE/PHONE端子	モジュラーケーブル
SPK OUT/LINE OUT/LINE IN端子	ミニプラグ (ステレオ) ケーブル
MIC IN端子	ミニプラグ (モノラル) ケーブル
IEEE1394 (DV) 端子	DVケーブル (4ピン)
ヘッドホン端子/ 光デジタルオーディオ出力端子	ミニプラグ (ステレオ) ケーブル 光デジタルオーディオケーブル (丸形光ミニプラグ)

索引

記号

@nifty	61
入会する	54、60
パスワード	71
無料体験	45
2DD	100
2HD	100

A

Application ボタン	90
Application ボタン 1 / E-mail ボタン	90
Application ボタン 2 / Internet ボタン	90
Application ボタン 3	90
AzbyClub	60

B

BUSY ランプ	87
----------------	----

C

CD	103
をセットする	107
を取り出す	109
CD-ROM	103
CD-R/RW ドライブ	87
仕様	125
CD-R ディスク	105
CD-RW ディスク	105
CD 操作ボタン	90

D

DVD	103
をセットする	107
を取り出す	109
DVD-ROM	103
DVD-ROM ドライブ	87
仕様	125
DVD プレーヤー	107

E

E-mail ボタン	90
EJECT ボタン	87

F

FMV サービスチャンネル / ビジネスチャンネル ...	80、85
-------------------------------	-------

I

IEEE1394 (DV) 端子	87
Internet ボタン	90
ISDN	19

L

LINE IN 端子	89
LINE OUT 端子	89
LINE 端子	89

M

Mute (消音) ボタン	90、111
---------------------	--------

P

PC カードスロット	87
PC カード取り出しボタン	87
PDF	75、79
PHONE 端子	89
PHS	19

S

SPK OUT 端子	89
------------------	----

T

TA	19
----------	----

U

USB コネクタ	87
----------------	----

W

Windows98	29
-----------------	----

ア

アクセスポイント	49
変更したい	56
インレット	89
オンラインユーザー登録	59
音量調節ボタン	90、111
音量つまみ	112
音量ボリューム	111
音量を調節する	110

カ

書き込み禁止タブ	102
各部の名称と働き	86
壁紙	80、84

画面で見るマニュアル	77
キーボード	12、17
キーボードコネクタ	89
機種名	10
強制終了	95
クイック起動	82
クリック	28
ケーブル	126
携帯電話	19

サ

再生/一時停止ボタン	90
サウンド機能仕様	125
周辺機器	120
終了	94
仕様一覧	124
使用許諾契約書	2、35
省電力	115
シリアルコネクタ	89
スクリーンセーバー	85
スクリーンセーバーボタン	90
スクロール機能	96
スクロールボタン	27、96
スタンバイ	115
スタンバイボタン	90
スピーカー	110
接続する	13
設置場所	11
セットアップ	29
セットする	
CD	107
DVD	107
フロッピーディスク	101

タ

ターミナルアダプタ	19
タスクトレイ	83
タスクバー	80、82
通風孔	89
停止/取り出しボタン	90
ディスプレイ	16
ディスプレイコネクタ	89
デスクトップ	80
アイコン	80、81
電源	92
の管理	118
を入れる	92
を切る	94
電源ケーブル	12、23

電源スイッチ	87
電源ランプ	87
電話線	12、18
トーン	18
盗難防止用ロック	89
取り出す	
CD	109
DVD	109
フロッピーディスク	102

ナ

入門ビデオ	10
-------	----

ハ

ハードディスクアクセス表示ランプ	87
パソコン本体	12、86、88
仕様	124
早送りボタン	90
パラレルコネクタ	89
パルス	18
品名	10
付属液晶ディスプレイ専用コネクタ	89
フット	12、14、87
フラップ	87
フロッピーディスク	99
のデータを守る	102
をセットする	101
を取り出す	102
フロッピーディスクアクセス表示ランプ	87
フロッピーディスクドライブ	87
フロッピーディスク取り出しボタン	87
ヘッドセット	12、113
を接続する	113
ヘッドホン端子/光デジタルオーディオ出力端子	87
保証書	12、38、62
ボリュームボタン(+)	90
ボリュームボタン(-)	90

マ

マイク端子	87
マウス	12、17、27
巻き戻しボタン	90
マニュアル	74、77
ミュート	112
メール着信ランプ	87
文字入力	32
モジュラーケーブル	12、20
文字を消す	32

ユ

ユーザズガイド	1、77
動作環境	1
始めかた	78
終わりかた	79
ユーザー登録	59

ワ

ワンタッチボタン	90
----------------	----

取扱説明書

B5FH-0091-01-01

発行日 2000年5月

発行責任 富士通株式会社

Printed in Japan

本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害
については、当社はその責を負いません。
無断転載を禁じます。 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。



<http://www.fmworld.net/azby>

F M V ユーザー専用ホームページ アズビィクラブ

FUJITSU



このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。



T4988618876483